

津みどりの森こども園整備に伴う 津市立神戸幼稚園増築その他（電気設備） 工事

図 面 リ ス ト			
電気設備工事			
図面番号	図 面 内 容	図面番号	図 面 内 容
E-01	電気設備工事 特記仕様書1	E-32	自動火災報知設備、火災通報設備、防火戸設備 系統図・凡例
E-02	電気設備工事 特記仕様書2	E-33	自動火災報知設備図、火災通報設備図、防火戸設備図
E-03	電気設備工事 特記仕様書3	E-34	幹線・空調電源設備 撤去図
E-04	高圧受変電設備 単線結線図	E-35	コンセント・弱電設備 撤去図
E-05	付近見取図、工事区分表	E-36	電灯・自動火災報知設備 撤去図
E-06	現況全体配置図	E-37	放課後児童クラブ 解体 電気設備 撤去図
E-07	高圧受変電設備 姿図	E-38	小学校 単線結線図
E-08	高圧及び幹線設備 系統図・幹線サイズ表	E-39	小学校 幹線設備図
E-09	動力分電盤結線図	E-40	小学校 幹線動力設備図
E-10	電灯分電盤結線図	E-41	小学校 コンセント設備図
E-11	幹線設備図	E-42	小学校 電灯設備図
E-12	動力設備図1	E-43	小学校 弱電設備 配置図
E-13	動力設備図2	E-44	小学校 非常放送設備図
E-14	動力設備図3	E-45	小学校 自動火災報知設備図
E-15	調理室 動力・コンセント設備図	E-46	小学校 弱電設備図
E-16	コンセント設備図1	A-30	立面図№1【参考】
E-17	コンセント設備図2	A-31	立面図№2【参考】
E-18	コンセント設備図3	A-32	断面図【参考】
E-19	照明器具姿図	A-34	改修後 矩計図№2【参考】
E-20	電灯設備図1	A-35	改修後 矩計図№3【参考】
E-21	電灯設備図2	A-38	改修後 矩計図№6【参考】
E-22	電灯設備図3		
E-23	便所1・3・4 電灯設備図		
E-24	便所5・6・7 電灯設備図		
E-25	非常照明設備図		
E-26	誘導灯設備図		
E-27	弱電設備 系統図		
E-28	弱電設備 機器姿図		
E-29	弱電設備図		
E-30	非常放送設備 系統図・系統表・機器姿図		
E-31	非常放送設備図		

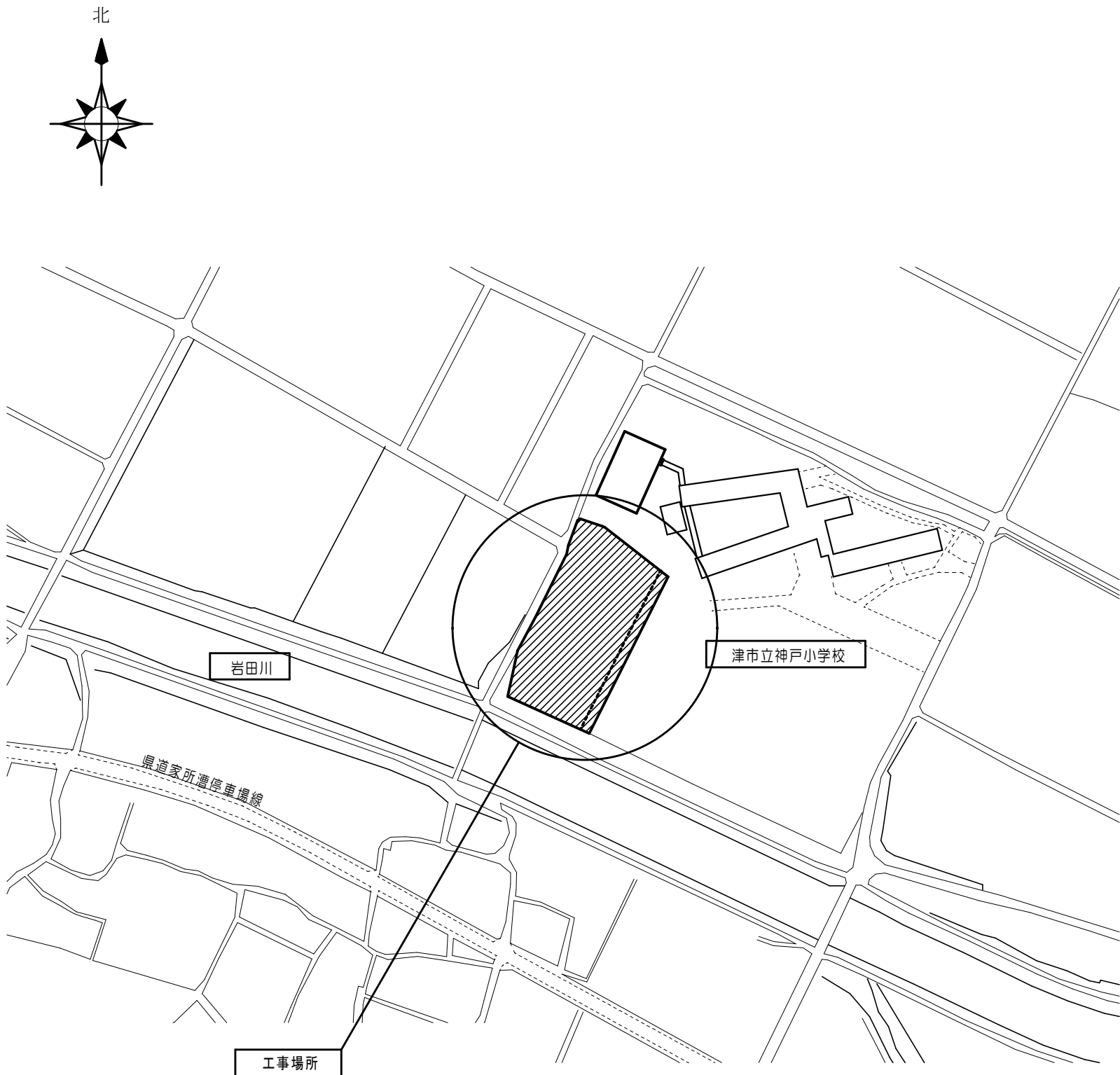
特 記 事 項		<div><div><div><div></div></div></div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div>株式会社 前 野 建 築 設 計</div><div>一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝</div></div>	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第304509号 水谷 浩	設計年月日	工事名称	津みどりの森こども園整備に伴う 津市立神戸幼稚園増築その他（電気設備）工事	図面番号	E-00
			一級建築士 第360917号 前田 祐作			図面名称	電気設備工事 図面リスト	縮 尺	N S (原図:A2)

20. 配線器具の設置	(1) 特殊コンセントはプラグ付とする。 (2) 電源の種類により色を区別する。 (3) 配線器具を取り付ける場所が金属の場合は、絶縁棒を使用する。 (4) プレートは、図面に特記なき場合、新金属製とする。 (5) カバプレートは、原則として新金属製とする。 なお、器具を交換しない位置ボックスには用途表示をすること。 (6) フロアプレートは、水平高低調整型（空転防止リング付）とする。
21. 照明器具の設置	(1) コードペンダント以外の放電灯及び水気のある場所の器具は接地する。なお、金属配管の場合は、配管を利用してよい。（乾燥した場所のコンパクト形器具（27W以下）を除く。） (2) 接地線は電気配線と同一太さのケーブルの1芯（緑色）を使用する。ただし、監督員の指示により1.6mmの絶縁電線（緑線）を添えることもできる。 (3) 照明器具を設置する前に、照度分布図を作成し監督員の承認を得ること。 (4) 照明器具取付完了後、照度測定を行う。照度計は一般型A級とする。 (5) 天井・地床より支持をする場合は、ワイヤ等により脱落防止の措置を行う。 (6) バイパス用照明器具は振れ止めを施工する。
22. 照明改修の際の測定	対象室の改修前後の照度及び回路電流値の測定を次のとおり行うこと。 測定箇所（ ） 測定回数（ ）回
23. 分電盤、制御盤、キュービクル等	(1) 図面ホルダー内には、完成図及び回路の行き先がわかる図面を備える。 また、既設分電盤・制御盤等を改造した場合は、図面を修正するものとする。 (2) 屋外キャビネットで露出配管をボックスに接続する場合は、カップリングを溶接等行い接続部から雨水等が浸入しない方法とする。ただし、既設ボックスに接続する場合はロックナットとボックスの間にゴムパッキン等を取り付け、接続部からの雨水等が浸入しないようにする。
24. 受変電設備、発電設備の設置場所	(1) 保守点検、防火上有効な空間、維持管理の空間を考慮する。 (2) 基礎の高さは周囲の状況を考慮する。 (3) 電気室には水管、蒸気管、ガス管、ダクト等を通過させない。
25. 発電設備の燃料配管	(1) フレキシブルジョイント取付位置は、施工前記種の消防と十分に打合せを行う。 (2) 配管の接続は、機器の取外し又は保守点検を考慮し施工する。
26. 電圧関係の計算及び測定	(1) 計算書の提出 電圧強度測定結果による計算書を提出 ・施工前 ・躯体上がけ時 ・その他（ ） (2) 測定の実施 1) 項目 全受電チャンネルの電圧強度、受電面質、等価C/N、ビット誤り率の測定及び録像写真の撮影を行う。 2) 測定時期 ・施工前 ・躯体上がけ時 ・施工後 ・その他（ ） 3) 報告書提出部数 ・2部 ・（ ）部
27. 土工	(1) 埋戻しの材料及び工法 ・B種（材料：根切り土の中の良質土 / 工法：機器による締固め） ・その他（ ） ただし、配管周りの埋戻し材料は山砂とする。 (2) 特記なき地中埋設配管の深さは、G線600mm以上とする。 (3) 根切りの種類は、マンホール、ハンドホール、屋外受変電設備及び自家発電装置の基礎等は総掘り、埋設管路等は布張り、外灯基礎、電柱等はつぼ掘りとする。 (4) 機械掘削は根切り底を乱さないようにする。
28. ハンドホール、マンホール	1) 地中線路及びハンドホール等状況が考慮される場合は、以下対策を施す。 2) 地耐力 ① 地耐力は、建築基準法施行令第93条の短期応力度とする。 ② 衝撃係数は、設置場所に応じた衝撃係数とする。 3) 高さ900mmを超えるものについては、タラップ付とする。 なお、タラップの取付は450mm間隔以内とし、原則として接地を施すこと。
29. 地中配線路の表示杭	下記の箇所に、地中配線路の表示杭を設置する。 ① 建築物への引込口及び送出口付近 ② マンホール・ハンドホール付近 ③ 地中線路の曲折箇所 ④ 道路横断箇所 ⑤ 直線部分では30m程度に1個

3. 機器仕様	下記の該当する項目を適用する。また、特記事項において選択する事項は、●印のついたものを適用する。 なお、詳細については、図面による。
項 目	特 記 事 項
【電力設備】	
1. 電圧設備	
(1) 既設等との取り扱い	・無し ・盤改造 ●配線接続 ●電源供給 ・その他（ ）
(2) 機器類	・一般照明器具 ●照明制御装置 ・外灯（単独設置） ●コンセント等 ●分電盤、制御盤等 ・その他（ ）
(3) 一般照明器具	1) 形式 ・公共型 ●一般型 ●LED灯 ・HID灯 ・その他（ ） 2) 灯具 ・Hf蛍光灯 ●LED灯 3) 用途 ●屋内用 ●屋外用 4) 環境 ●普通地域 ・塩害地域 5) 照明器具は、図章書又は図章書、試験成績書を提出すること。 6) 蛍光灯の点灯管にグローランプを使用するものは、電子点灯管に交換するものとする。 7) HIDランプを使用する下面開放形器具及びランプの破損による飛散により怪我をする恐れのある場合は、飛散防止を施したランプとする。
(4) 照明制御装置	1) センサ類 ・明るさセンサ ●人感センサ ●タイマ ・調光スイッチ 2) 調光方式 ・連続調光 ・段階調光 ●ON/OFF制御 ・その他（ ）
(5) 外灯（単独設置）	1) 照明用ポール アルミニウム製 ・鋼製 ●溶接継ぎメッキ ●その他（ポリエスチレン樹脂粉体付塗装） ②配線用遮断器又はカットアウトスイッチ内蔵型とする。 2) 基礎 ●本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他（ ） 3) 灯具 ●水銀灯 ・ナトリウム灯 ・Hf蛍光灯 ●LED灯 ・その他（ ） 4) 安定器 ・一般形高効率形（BH） ・低始動電流形 ・その他（ ） 5) 電源 ・商用電源（60Hz）（・200V ●100V） ・単独電源（・太陽電池式 ・風力式 （点灯時間（ ）時間、不日照保証日数（ ）日） ・その他（ ） 6) 制御 ・Eススイッチ ●タイマ ・その他（ ） 7) 接地 ・単独接地（・本工事 ・別途工事 ・既設利用） ・共用 ・その他（ ）
(6) コンセント等	●一般型 ●防水型 ●ハイトンションアウトレット（●固定型 ・上下動型（アップ式を含む））
(7) 分電盤、制御盤等	1) 銘板には、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事情）に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。 2) 図面ホルダーは、A4サイズ以上（キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。）とする。 3) 表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 4) 接地用端子又は接地線用銅帯は点検のしやすい場所に設ける。 5) 絶縁抵抗測定用接地端子は室内の作業のしやすい場所に設ける。 6) 配線用遮断器の定格電流は、予備を含めた負荷電流以上とし、定格遮断容量は、系統に流れる短絡電流の値以上とする。 7) 電流計は赤指針付（定格電流指示）とする。
2. 動力設備	
(1) 既設との取り扱い	・無し ・盤改造 ●配線接続 ・その他（ ）
(2) 機器類	●分電盤、制御盤等 ・その他（ ）
(3) 負荷設備	●給水 ・排水 ・消火 ●空調 ・換気 ・排煙 ・昇降機 ●その他（浄化槽、厨房機器）
(4) 負荷設備への接続	図面に特記明示がない場合、負荷設備への接続は本工事とする。
(5) 電動機等の接地	・専用接地 ・金属管接地（7.5kV以下）
(6) 電動機等の力率の改善	本工事を含む制御盤には各負荷に力率改善コンデンサを取り付ける。
(7) 保護継電器	過負荷、欠相、逆相継電器は熱動式とする。
(8) 分電盤、制御盤等	1) 銘板には、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事情）に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。 2) 図面ホルダーは、A4サイズ以上（キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。）とする。 3) 表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 4) 接地用端子又は接地線用銅帯は点検のしやすい場所に設ける。 5) 絶縁抵抗測定用接地端子は室内の作業のしやすい場所に設ける。 6) 配線用遮断器の定格電流は、予備を含めた負荷電流以上とし、定格遮断容量は、系統に流れる短絡電流の値以上とする。 7) 電流計は赤指針付（定格電流指示）とする。
3. 雷保護設備	
(1) 避雷針	1) 受電部 ・突針 ・棒上導体 ・笠木等の別途施工物 2) 避雷導線 ・引下げ導線 ・建築構造体利用 3) 接地棒 ・接地棒埋設 ・建築構造体利用 ・測定用補助接地棒 4) 接地抵抗の測定 ① 測定方法 ●電位差計方式 ・電圧降下法 ② 測定回数 ・3回 ・（ ）回 5) 接地棒埋設様 接地には接地棒埋設様を施工し、接地棒の位置がわかるようにする。
(2) 雷サージ保護	1) 耐雷トランス ・設置（・単相用 ・動力用） ・設置しない 2) SPD ・低圧用（・クラスⅠ ・クラスⅡ） ・過電用（・カテゴリC2 ・カテゴリD1） 3) 低圧用SPDクラスⅠの性能 別図による 4) 過電用SPDカテゴリD1の性能 別図による
(3) 電源回路の保護	1) 低圧用SPDに使用する配線用遮断器は警報接点付とする。 2) 主幹機器の2次側に設ける場合の配線用遮断器は、定格遮断容量5kA以上とする。
(4) 通信回線の保護	電話回線、制御回線などの通信回線に侵入するおそれがある場合は、雷サージから機器を保護するため過電用SPDを設置する。
4. 接地設備	
(1) 接地工事	1) 種類 ・A種 ・B種 ・C種 ●D種 2) 施工 ●各種単独 ・共有有り（ ）
(2) 接地抵抗の測定	1) 測定方法 ●電位差計方式 ・電圧降下法 2) 測定回数 ・3回 ●（ 1 ）回
(3) 接地棒埋設様	接地には接地棒埋設様を施工し、接地棒の位置がわかるようにする。
【受変電設備】	
5. 受変電設備	高圧以外の受変電設備については、本項により別図による。
(1) 既設との取り扱い	●無し ・改造（機器取替、追加等を含む） ・増設 ・配線接続 ・その他（ ）
(2) 機器類	●断線 ・交流遮断器 ・断路器 ・避雷器 ●負荷開閉器 ●変圧器 ●進相コンデンサ ●直列リアクトル ●配線用遮断器 ・電圧検知器 ・その他（ ）
(3) 盤類	1) 形式 ●キュービクル式配電盤（JIS C 4620） ・高圧スイッチgear（JIS 1425）（・CX ・CW ・PW ・MW） ・開放形配電盤 ・その他（ ） 2) 中通路 ・有 ●無 3) 特記事項（ ）
(4) 交流遮断器	真空遮断器（VCB） ① 操作方式 ・手動ばね操作 ・電動ばね操作 ・電磁操作 ② 引外し方式 ・電流引外し ・コンデンサ引外し ・直流電圧引外し

(5) 断路器	1) 形式 ・3極単投 ・単極単投（選定用に限る） 2) 操作方式 ・遠方手動操作 ・フック棒操作（選定用に限る）
(6) 負荷開閉器	1) 形式 ●配電盤用 ・引込柱用 ・地中引込用 2) 配電盤用 ① 操作方式 ●フック棒操作 ・遠方手動操作 ・電動操作 ② 電流チューズ ●有（ストライカ付） 無 ③ 引外し装置 ・ストライカ引外し ・電圧引外し ●無 ④ 本体及び制御箱の材質 ・ステンレス製 ・鋼製 ⑤ 保護装置 過電流過熱トリップ付地絡方向継電器とし、制御電源用変圧器内蔵とする ⑥ 遮断部 ・内蔵 無 保護装置は、過電流過熱トリップ付地絡方向継電器とし、制御電源用変圧器内蔵とする
(7) 変圧器	1) 形式 ●油入 ・モールド 2) 設置方式 ・屋外型 ●屋内部 3) ダイヤル温度計 ・有（・最大値指針 有 ・最大値指針 無） ●無 過入500kVA以上、モールド150kVA以上の場合には必須とする
(8) 進相コンデンサ	1) 絶縁方式 ●油入 ・モールド ・ガス入 2) その他 ① 内部異常を検知して動作する保護接点を設けること ② 放電装置を附属又は内蔵すること
(9) 直列リアクトル（進相コンデンサ用）	1) 絶縁方式 ●油入 ・モールド 2) 容量 ●6% ・13% 3) その他 内部異常を検知して動作する保護接点を設けること
(10) 設備不平衡	高圧受電の三相3線式における不平衡の制限は、設備不平衡率が30%以下となるようにする。
(11) キュービクル等	1) 銘板には、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事情）に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。 2) 図面ホルダーは、A4サイズ以上（キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。）とする。 3) 表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 4) 接地用端子又は接地線用銅帯は点検のしやすい場所に設ける。 5) 絶縁抵抗測定用接地端子は室内の作業のしやすい場所に設ける。
(12) 基礎	・本工事（・21N/mm2 ・18N/mm2） ●別途工事 ・既設利用 ・その他（ ）
(13) 配線ビット及び蓋	1) 施工 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他（ ） 2) ビット蓋の加工が必要な場合は、本工事に行うこと。
(14) 設置場所	・屋内 ●屋外（●地上 ・屋上）
【電力貯蔵設備】	
6. 直流電源設備	・非常用照明器具電源 ・受変電設備制御電源 ・その他（ ）
(1) 用途	（ ）kVA
(2) 容量	1) 出力電圧 直流（・12V ・24V ・48V ・（ ）V） 2) 整流装置は、蓄電池を充電するための電流並びに監視及び制御等消費される電流を考慮して選定する。
(3) 給電方式	1) 種類 ・鉛蓄電池（・HS ・MS E ・長寿命形MSE） ・アルカリ蓄電池（・AH ・AMH） 2) 最低蓄電池温度 ・5℃ ・15℃ ・25℃ ・-5℃ ・（ ）℃
(4) 蓄電池	2) 最低蓄電池温度 ・5℃ ・15℃ ・25℃ ・-5℃ ・（ ）℃
(5) 性能	停電補償時間（ ）
7. 交流無停電電源設備	(1) 用途（ ） (2) 容量（ ）kVA (3) 給電方式 ・常時インバータ給電方式 ・ラインインタラクティブ方式 ・常時商用給電方式 ・その他（ ）
(4) 整流装置等	整流装置、インバータ装置は、接続する負荷の特性を配慮し選定する。
(5) 蓄電池	1) 種類 ・鉛蓄電池（・HS ・MS E ・長寿命形MSE） ・アルカリ蓄電池（・AH ・AMH） 2) 最低蓄電池温度 ・5℃ ・15℃ ・25℃ ・-5℃ ・（ ）℃
(6) 性能	停電補償時間（ ）
8. 電力平準化用蓄電池設備	(1) 用途（ ） (2) 機能 ・ピークシフト機能 ・ピークカット機能 ・商用停電時のバックアップ機能 (3) 蓄電池 1) 種類 ・リチウム二次電池 ・鉛蓄電池 ・ニッケル水素蓄電池 2) 容量（ ） 3) 期待寿命（ ） 4) 充放電効率（ ） 5) 放電時間（ ） 6) 補機類 ・製造者標準 ・その他（ ）
(4) 性能	1) 交流入出力電気方式 ・三相3線式（・200V ・（ ）V） ・単相3線式（200/100V） ・単相2線式（・200V ・100V ・（ ）V） 2) 自立運転 ・する ・しない 3) 系統連系 ・する ・しない 遠方監視用接点 ・設けない ・設ける（詳細は別図による） (6) 状態 監視表示 移動用の遠方監視用接点の搭載を必須とする。
9. 分散電源	仕様詳細は別図による。
【発電設備】	
10. 燃料式発電設備	(1) 用途 1) 用途 ・防災電源専用（防災認定品） ・防災電源兼用（防災認定品） ・一般用 2) 区分 ・商用 ・非常用 (2) 設置場所 ・屋内 ・屋外（・普通地域 ・塩害地域） (3) 機器類 ・発電装置 ・燃料槽 ・給油ボックス ・燃料移送ポンプ ・その他（ ） (4) 発電装置 1) 種類 ・ディーゼル発電装置 ・ガソリン発電装置 ・ガスタービン発電装置 2) 形式 ・筒筒形 ・オープン式 ・キュービクル式（・85dB(A)/1m ・75dB(A)/1m） 3) 始動時間（停電後） ・10秒以内 ・40秒以内 ・（ ）秒以内 4) 連続運転時間 ・2時間以上 ・10時間以上 ・24時間以上 ・72時間以上 ・その他（ ） 5) 発電機 ① 電気方式 ・三相3線式（・6kV ・200V ・（ ）V） ・単相3線式（200/100V） ・単相2線式（・200V ・100V ・（ ）V） ② 定格周波数 60Hz ③ 定格出力（ ）kVA ④ 定格出力（ ）kW 以上 ・（ ）ps 以上 ⑤ 冷却方式 ・ラジエーター方式 ・冷却水循環式 ・その他（ ） (5) 燃料 1) 種類 ・軽油 ・灯油 ・A重油 ・その他（ ） 2) 引込燃料 ・満タン ・指定なし ・その他（ ） (6) 燃料槽 1) 形式及び容量 ・パッケージ搭載タンク（ ）リットル ・燃料小出槽（ ）リットル ・主燃槽（ ）リットル 2) 燃料小出槽 ・屋内型（・ステンレス製 ・鋼製） ・屋外型（・ステンレス製 ・鋼製） 3) 主燃槽 ① 設置場所 ・屋内 ・屋外（地上） ・地下埋設（・タンク室内埋設 ・直埋設） ② 形式 ・その他（ ） ③ 設置工事 ・本工事 ・別途工事 ・その他（ ） ④ タンク室工事 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他（ ） (7) 給油ボックス 1) 材質 ・ステンレス製 ・鋼製 ・その他（ ） 2) 油量指示計 ・有 ・無 (8) 燃料移送ポンプ 1) 電動ポンプ ・歯車ポンプ ・油中ポンプ 2) 手動ポンプ（ウイングポンプ） ・有 ・無 3) 電動ポンプ水没防止バー ・有 ・無 (9) 基礎 ・本工事（・21N/mm2 ・18N/mm2） ・別途工事 ・既設利用 ・その他（ ）

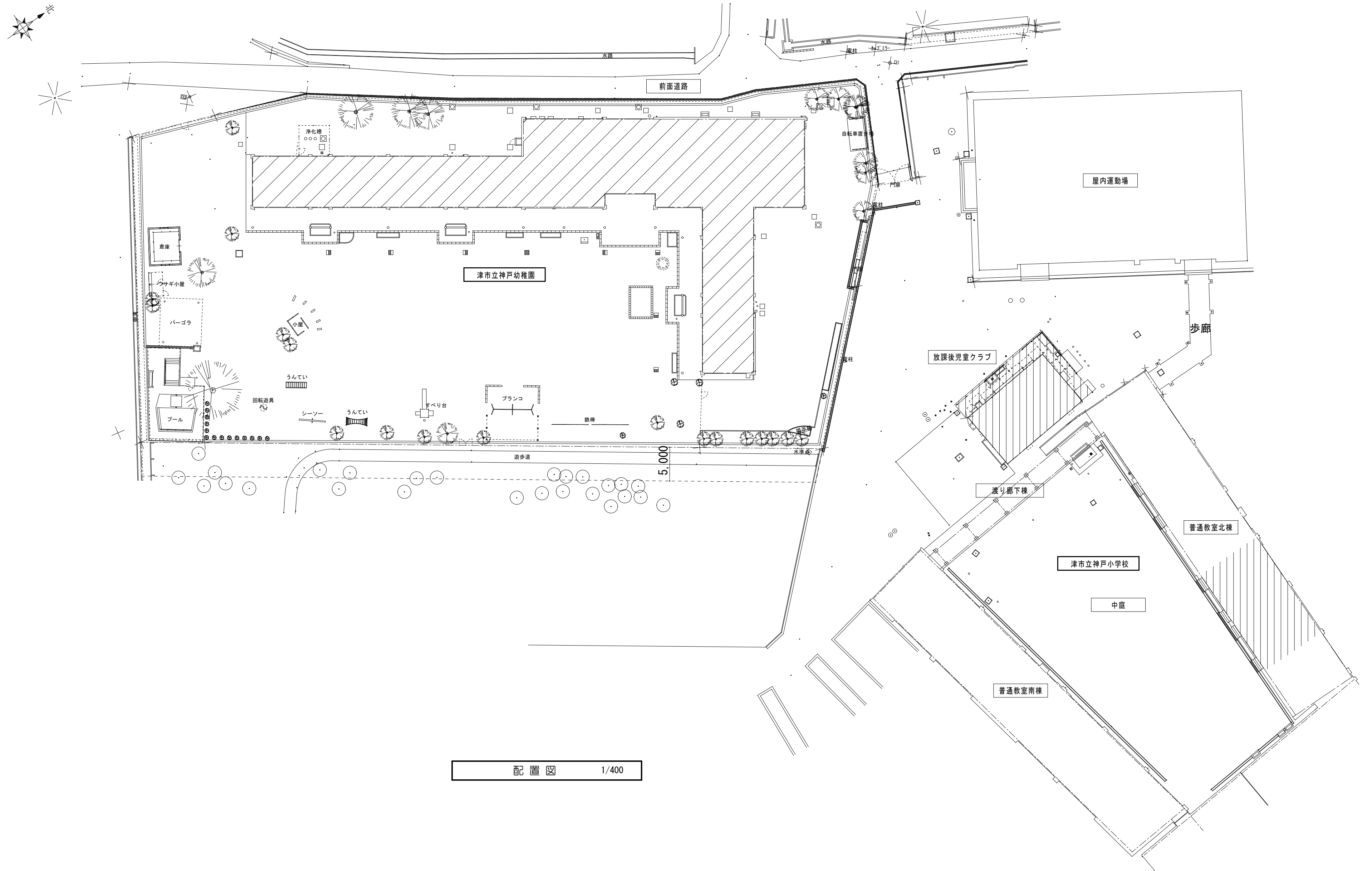
11. 太陽光発電設備	(1) 機器 ・太陽電池アレイ ・パワーコンディショナ ・系統連系保護装置 ・接続箱 ・情報処理装置 ・その他（ ）
(2) 太陽電池アレイ	1) 発電能力 公称出力（ ）kW 2) 架台は、JIS C 6955「太陽電池アレイ用支持設計標準」による。
(3) パワーコンディショナ及び系統連系保護装置	1) 出力電気方式 ・三相3線式（・200V ・（ ）V） ・単相3線式（200/100V） ・単相2線式（・200V ・100V ・（ ）V） 2) 定格周波数 60Hz 3) 設置場所 ・屋内 ・屋外 ・その他（ ） 4) 設置方式 ・壁掛型 ・自立型 ・その他（ ） 5) 機能 ・系統連系（・高圧連系 ・みなし低圧連系 ・低圧連系） ・自立運転 ・その他（ ）
(4) 情報処理装置	6) 系統連系技術要件は、関係法令や技術基準等を遵守し、電気事業者と十分協議する。 1) 装置 ・データ処理装置 ・データ表示装置 ・気温計 ・日射計 ・その他（ ） 2) 記録作成 ・日報 ・月報 ・年報 ・その他（ ）
(5) 仕様詳細	仕様詳細は「太陽光発電設備特記仕様書」による。
12. 風力発電設備	(1) 機器 ・風車発電装置 ・制御装置 ・系統連系保護装置 ・支持構造物 ・情報処理装置 ・その他（ ）
(2) 風車発電装置	発電能力 定格出力（ ）kW 1) 出力電気方式 ・三相3線式（・200V ・（ ）V） ・単相3線式（200/100V） ・単相2線式（・200V ・100V ・（ ）V） 2) 定格周波数 60Hz 3) 設置場所 ・屋内 ・屋外 ・その他（ ） 4) 設置方式 ・壁掛型 ・自立型 ・その他（ ） 5) 機能 ・系統連系（・高圧連系 ・みなし低圧連系 ・低圧連系） ・自立運転 ・その他（ ）
(4) 支持構造物	6) 系統連系技術要件は、関係法令や技術基準等を遵守し、電気事業者と十分協議する。 自重、積載荷重、積雪、振動、衝撃等に対し、安全が確保されたものとする。
(5) 情報処理装置	1) 装置 ・データ処理装置 ・データ表示装置 ・風速計 ・風向計 ・気温計 ・その他（ ） 2) 記録作成 ・日報 ・月報 ・年報 ・その他（ ）
(6) 仕様詳細	仕様詳細は「風力発電設備特記仕様書」による。
13. その他発電設備	（ ）の仕様詳細は別図による。
【通信・情報設備】	
14. 構内情報通信網設備	(1) インターフェース 1) LAN ●1000BASE-T ・無線LAN（ ） ・その他（ ） 2) WAN（ ）
(2) 機器	・スイッチ ・ルータ ・メディアコンバータ ・ファイアウォール ・時刻同期装置 ・ネットワーク管理装置 ・機器収納ラック ●アウトレット ・その他（ ） 各機器の仕様詳細は別図による。
(3) ケーブル	1) 幹線系 ●UTP ・光ファイバ ・その他（ ） 2) 支線系 ●UTP ・光ファイバ ・その他（ ） 3) フロア系 ●UTP ・その他（ ）
(4) アウトレット	●ローテーションアウトレット（●固定型 ・上下動型（アップ式を含む）） ●壁コンセント ・その他（ ）
15. 構内交換設備	(1) 機器 ・交換装置 ・電話機 ●端子盤類 ●アウトレット ・その他（ ）
(2) 交換装置	1) 種別 ・構内交換装置（・デジタルPBX ・IP-PBX ・VoIPサーバ） ・その他（ ） ・ボタン電話装置 2) 局線応答方式 ・局線中継台方式 ・分散中継台方式 ・ダイヤルイン方式 ・ダイレクトインダイヤル方式 ・ダイレクトインライン方式 ・その他（ ） 3) 保安用接地 本工事 別途工事 ・既設利用 ・その他（ ） 4) 本配電盤（MDF） 自立フレーム（・片面形 ・両面形） ・交換機一体型 ・壁掛型 5) 電源装置 ① 形式 別図型 ・一体形 ・その他（ ） ② 停電補償時間（ ）分以上
(3) 電話機	・一般電話機 ・多機能電話機 ・IP電話機 ・デジタルコードレス電話機（PHS方式） ・IPコードレス電話機（無線LAN方式） ・その他（ ）
(4) 端子盤類	1) 端子室 ・中継端子室（IDF） ●室内端子室 2) 中継端子室には実装数の20%以上、室内端子室には10%以上の接続端子板スペースを見込む。
(5) アウトレット	●ローテーションアウトレット（●固定型 ・上下動型（アップ式を含む）） ●壁コンセント ・その他（ ）
16. 情報表示設備	・マルチサイン装置 ・出退表示装置 ・時刻表示装置 ・警報等表示装置 (1) 設備
(2) マルチサイン装置	1) 機器 ・操作制御部 ・情報表示部 ・その他（ ） 2) 通信方式 ・TCP/IP ・その他（ ） 3) 操作制御部 イメージキャナ ・有 ・無 4) 情報表示部 発光ダイオード式 ・液晶式 ・その他（ ）
(3) 出退表示装置	1) 機器 ・制御装置 ・出退表示部 ・その他（ ） 2) 出退表示部 発光ダイオード式 ・液晶式 ・その他（ ）
(4) 時刻表示装置	1) 機器 ・観時計 ・子時計 ・電源装置 ・単独時計 ・その他（ ） 2) 観時計 ① 形式 ・壁掛型 ・自立型 ・ラックマウント型（ラック架組込） ・FM放送受信機（・FM放送受信機 ・既設利用） ・長放電圧電圧受信機（・アンテナ設置 ・既設利用） ③ 回線数（ ）回線 ④ 機能 ・電子チャイム（ ）由 ・時報 ・プログラムタイマ（引込時は情報の説明及びプログラムの入力を行うこと。） 3) 子時計 ① 方式 ・アナログ式 ・デジタル式 ② 設置場所 ・屋内 ・屋外 ・その他（ ） ③ 運転可能時間（・10時間 ・（ ）時間） 5) 単独時計 ① 方式 ・アナログ式 ・デジタル式 ② 設置場所 ・屋内 ・屋外 ・その他（ ） ③ 時刻補正機能 ・有 ・無
(5) 警報等表示装置	1) 機器 ・表示部 ・検出装置 ・その他（ ） 2) 表示部 ① 表示方式 ・表示部式 ・その他（ ） ② 施工 ・本工事 ・別途工事 3) 検出装置 ① 検出方式 ・電機 ・無電圧接点 ・その他（ ） ② 施工 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他（ ） 4) 図面に特記明示がない場合、検出装置への接続は本工事とする。



付 近 見 取 図 1/3000

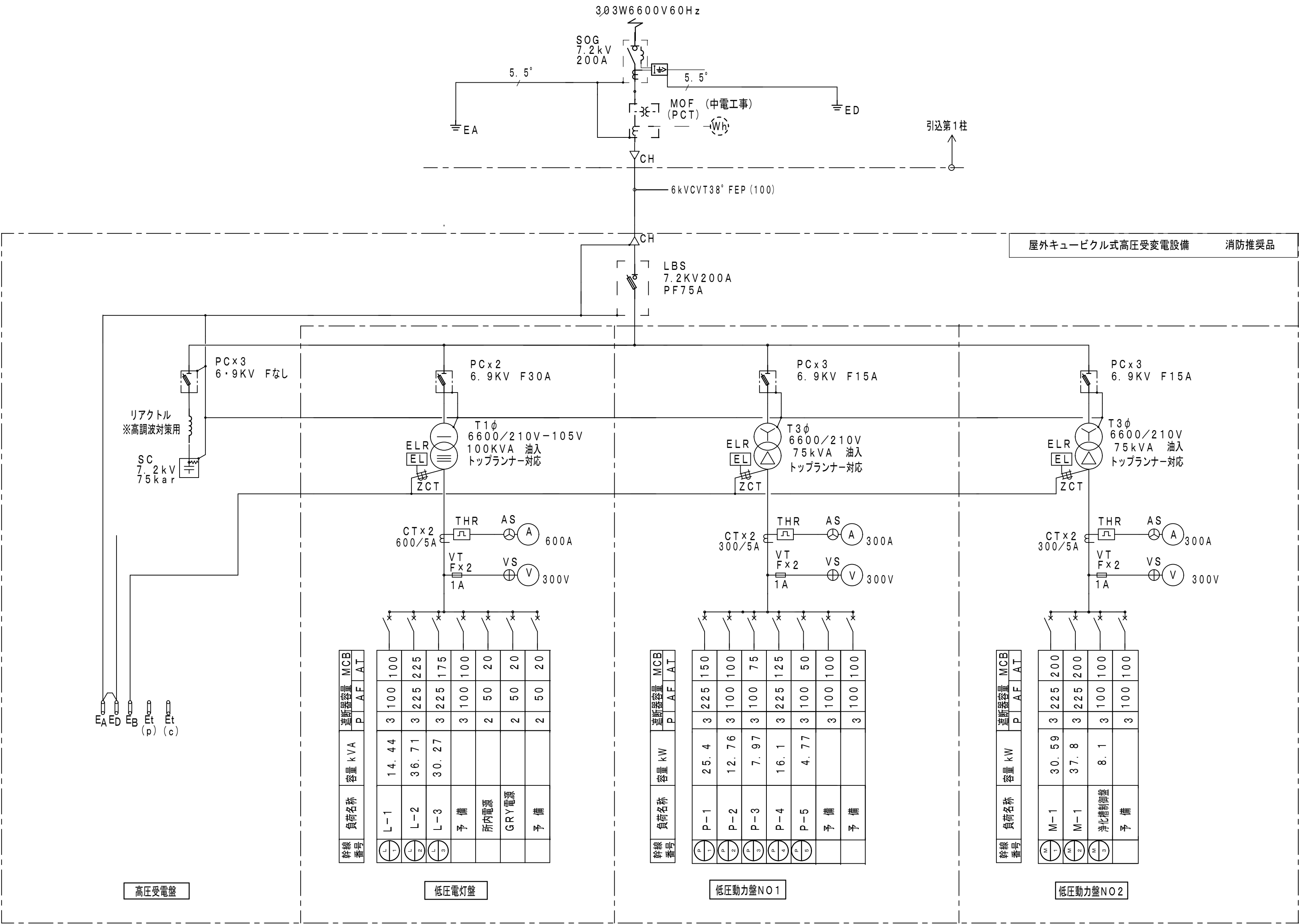
総合仮設・直接仮設 工事区分						
工事	工 種	項 目	工事区分			
			建築	電気	機械	
総合仮設工事	仮設建物	監督員事務所 同備品				
		現場事務所 下小屋 倉庫	○	○	○	共同1棟可
		仮設便所	○	○	○	共同1棟可
	工事施設	仮囲い	○			
	現場安全	安全費	○	○	○	統括安全衛生管理は、 建築受注者とする。
	機械器具	機械器具損料	○	○	○	
		揚重機費	○	○	○	
	その他	各種試験費	○	○	○	
直接仮設工事	片付清掃	片付・清掃及び 発生材等の処理	○	○	○	
		周辺道路清掃	○	○	○	
		仮設足場	○			各設備業者に対して 無償にて使用させる こと。
		清掃・片付け	○	○	○	
		養生	○	○	○	

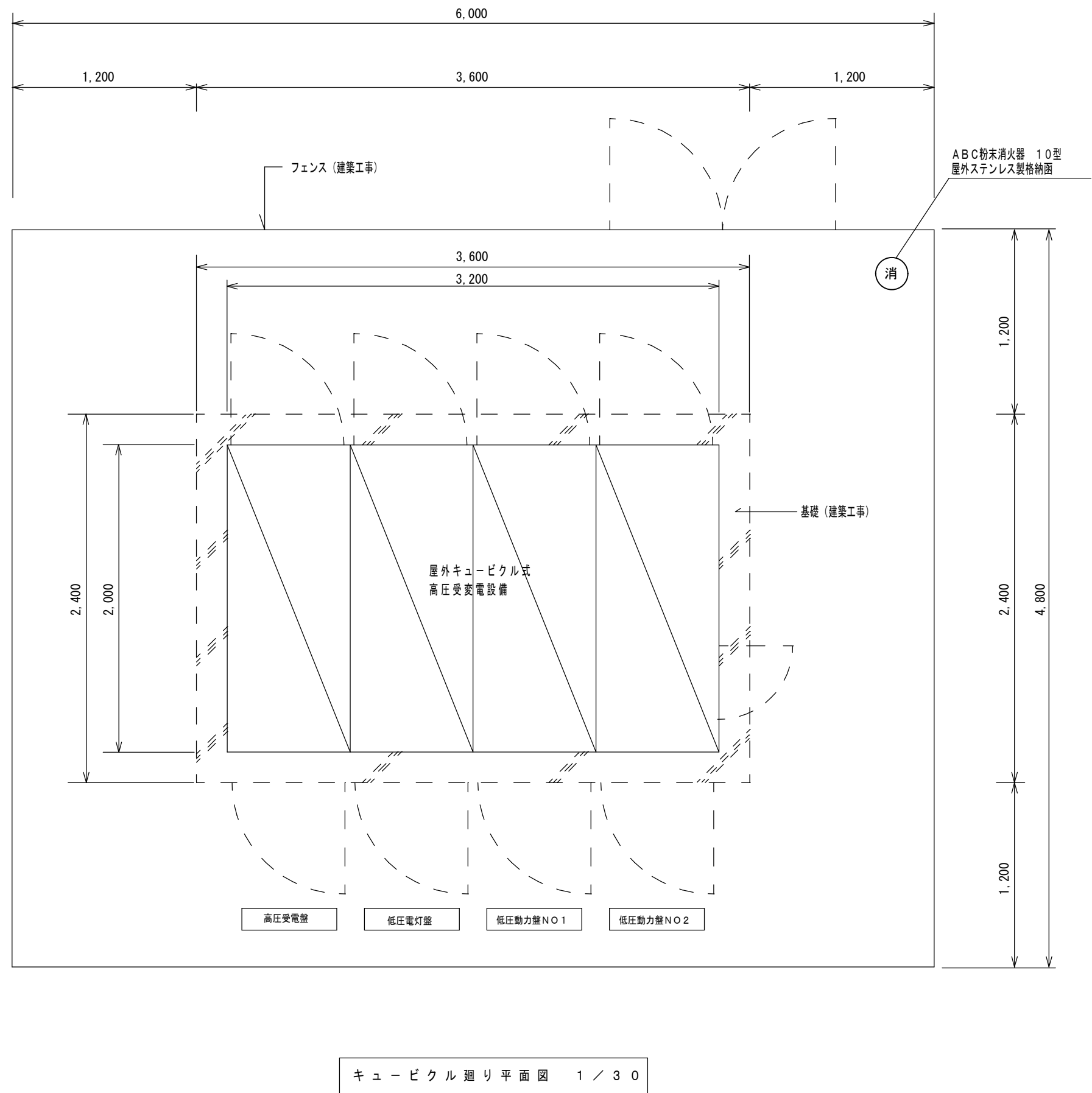
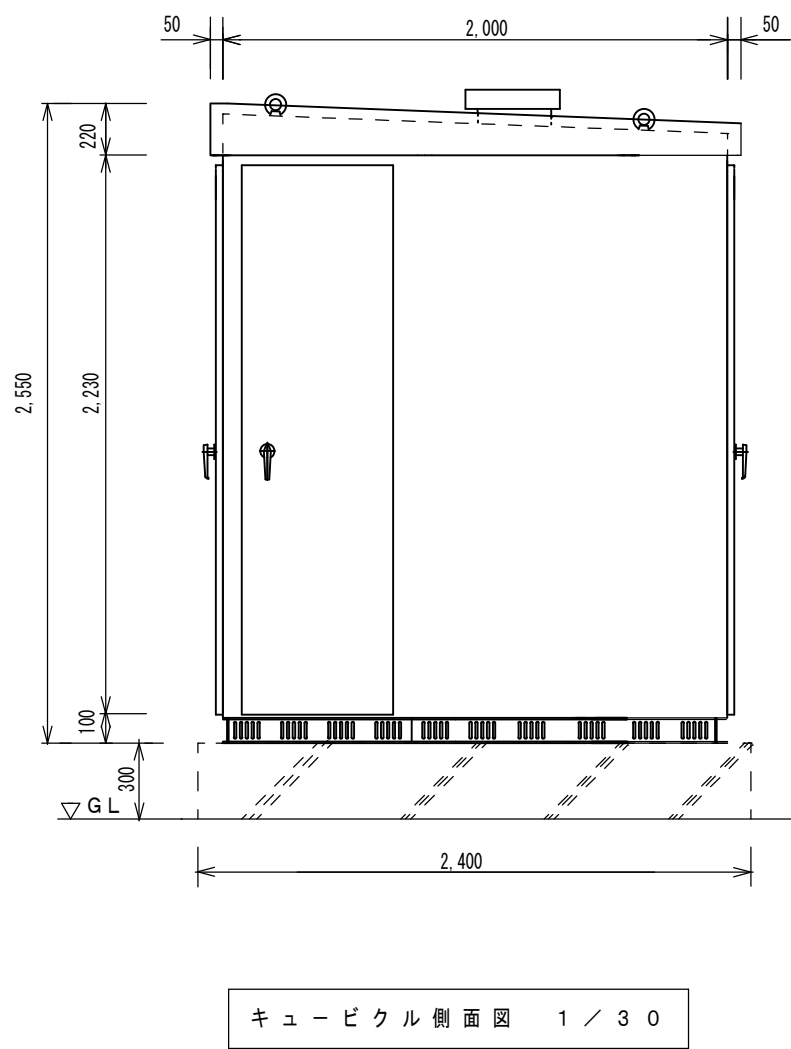
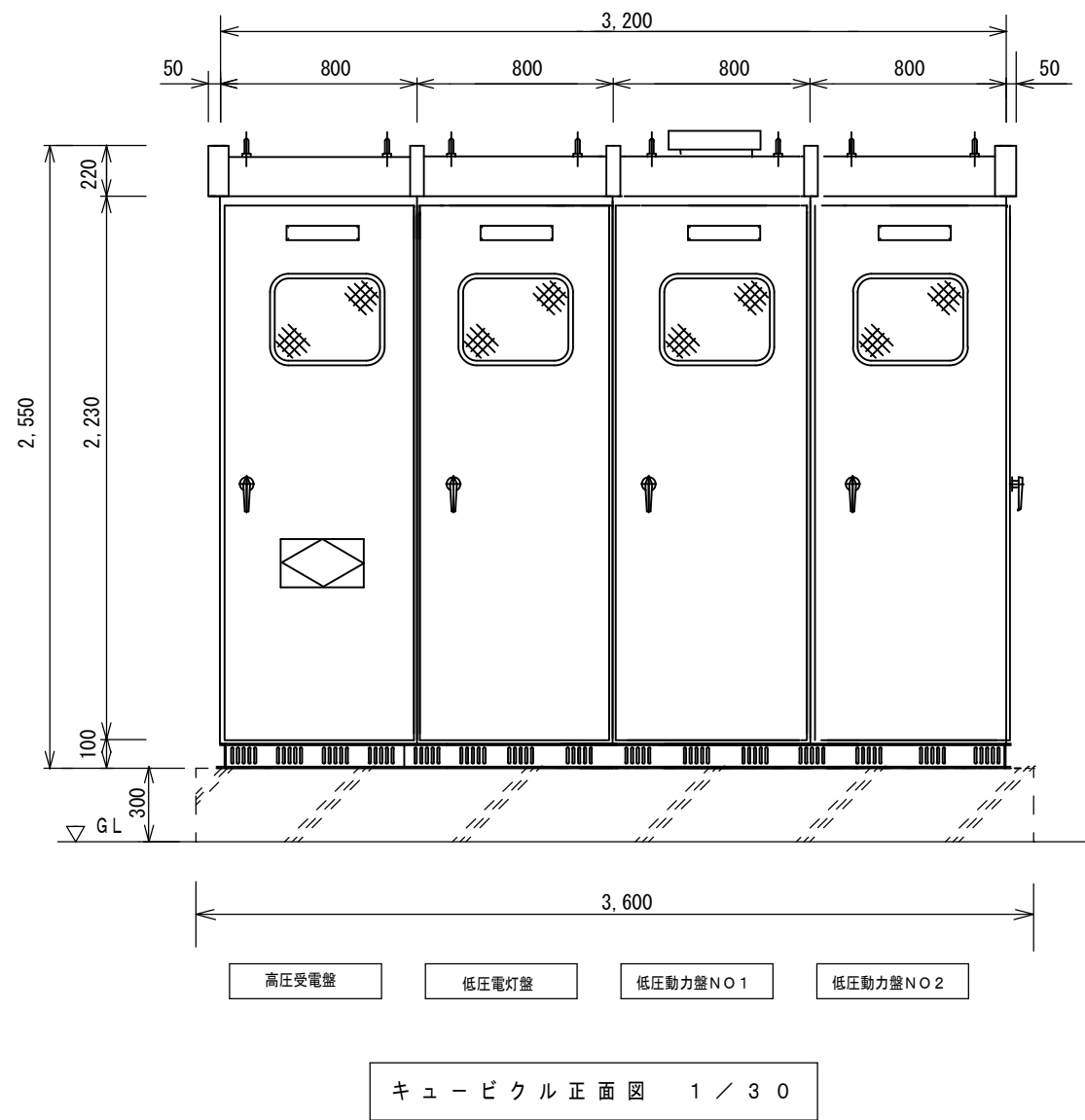
工 事 区 分											
No.	項 目		建築	電気	機械	No.	項 目		建築	電気	機械
1	機械基礎及びその仕上		○			28	避難器具				
2	鉄筋コンクリート造の設備工事に するスリーブ及び箱入れ、穴埋め			○	○	29	受水槽・その他の水槽等のコンクリート 躯体・断熱及び防水工事				
3	同上鉄筋補強		○			30	同上内部仕上・マンホール及び タラップ				
4	鉄骨造の設備工事に するスリーブ及び補強		○			31	オイルトラップ				○
5	機器取付用フック・架台			○	○	32	排水溝(浴室・洗車場) 雨水排水堅樋		○		
6	機械搬入に伴う開口・閉塞及び補強		○			33	雨水排水堅樋の樹までの横引き 枅及び枅蓋				○
7	軽量鉄骨下地天井、 壁ボード類の切込	補強	○			34	雨水配管の防露工事		○		
		切込		○	○	35	ビット・トレンチ内の排水設備工事				
8	埋込分電盤 端子盤 フルボックス	補強	○			36	浴室及び便所の排水目皿及び 排水設備工事				○
		切込		○	○	37	陶製以外の流し類(業務用等の厨房流し を除く)		○		
9	乾式壁に取付ける器具の下地補強		○	○	○	38	同上 附属金物及び接続工事		○		
10	設備工事に伴う防水貫通用屋上スラブ コンクリート立上げ					39	浴槽		○		
11	配管・ダクトなどの貫通部防水仕舞			○	○	40	鏡(衛生工事に関連しない場合・特殊 寸法の場合)				○
12	屋内外ビット・トレンチ及びそれらの蓋 マンホール・ハンドホールなどの化粧蓋			○	○	41	建物外内壁・ドア・窓枠に取付ける ガラリ類(ガラリ取付け本枠等も含む)		○		
13	屋外配管用スタクション			○	○	42	ウェザカバー・ベントキャップ				○
14	二重スラブ内の水及び空気の漏通管 二重壁内の湯水処理装置					43	洗面台シンク				○
15	大理石・テラゾー・ALC・PC・RC板・銅板 などの穴あけ			○	○	44	消火器		○	○	○
16	同上 穴あけに伴う補強		○			45	衛生器具ユニット				○
17	設備機器・ダクト類の化粧囲い			○	○	46	エレベーター機械室の天井フック取付 ・床穴あけ及び床増内コンクリート				
18	吹出口・吸込口・照明器具・スピーカー ・火災報知機・換気扇等の穴あけ			○	○	47	吊ボルト用インサート		○	○	○
19	同上 天井穴あけ部の下地補強					48	別途機器などへの接続 (直接に接続するもの)				
20	天井・壁・床及びパイプシャフトなどの 点検口		○			49	付属の制御盤以降の配管・配線 (接地等)				○
21	流し台・吊戸棚・IH灶・レンジフード		○			50	付属の制御盤への電源供給及び操作 回路の渡り配管・配線			○	
22	ユニットシステム(バス・トイレ・キッチン)への配管・配線及び接続			○	○	51	エアコンのリモコン配管・配線 制御配線				○
23	保守用キャットウォーク・タラップ手摺 (設備機器に装着するものを除く)					50	煙感知機から運動制御盤を経て防煙ダ ンパに至る配管・配線				
24	換気扇(取付枠共)				○	53	小便器用節水装置の制御盤以降の配管 配線				
25	同上 穴あけに伴う補強		○				電力		○	○	○
26	配電盤・制御盤等の基礎(屋内外)				○		用水				
27	ルーフファン										



配置図 1/400

特 記 事 項		<div><div><div><div></div></div><div>MAENO</div></div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝</div></div>	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第304509号 水谷 浩	設計年月日	工事名称	津みどりの森こども園整備に伴う 津市立神戸幼稚園増築その他（電気設備）工事	図面番号	E-05
			一級建築士 第360917号 前田 祐作		図面名称	現況全体配置図	縮 尺	1/400 (原図:A2)	

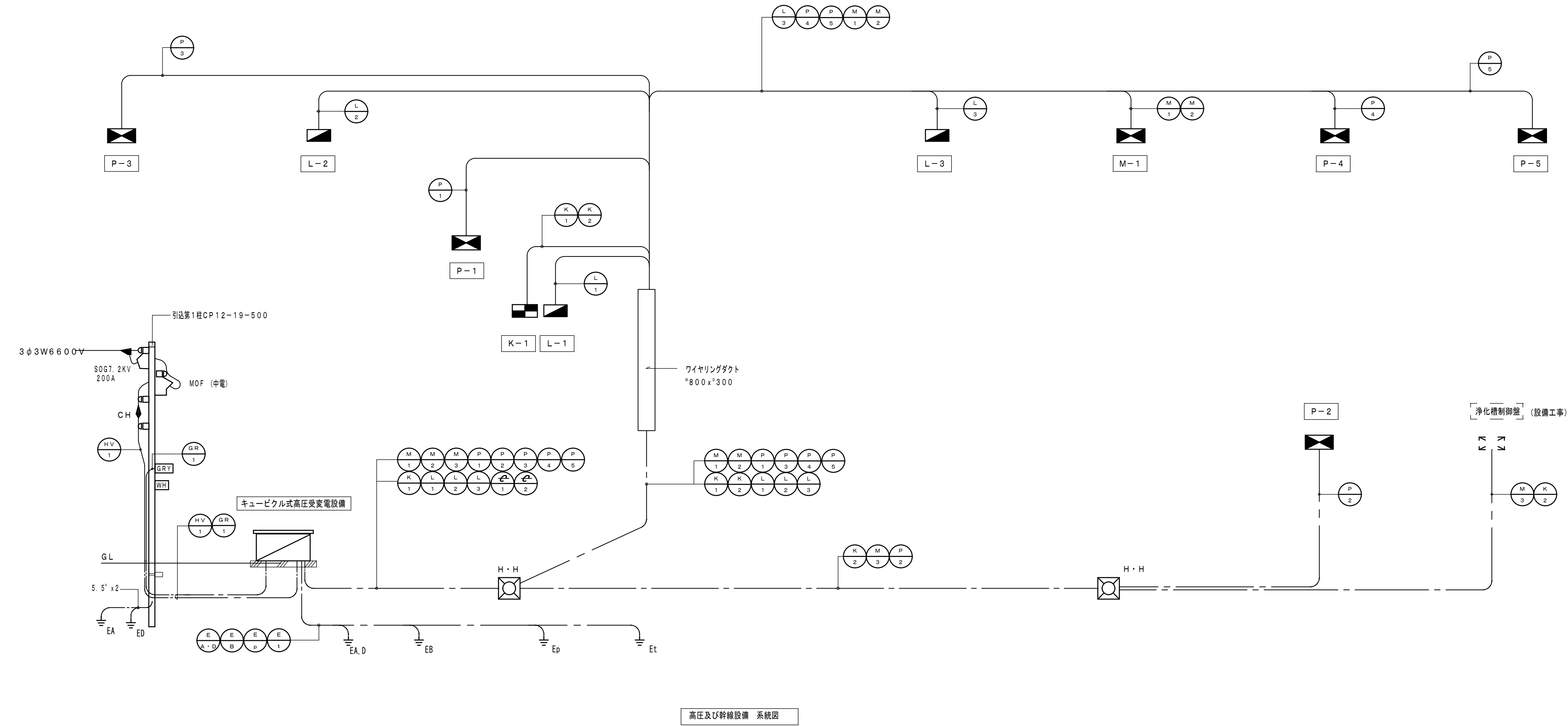




特 記 事 項		<div><div><div></div></div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div>株式会社 前 野 建 築 設 計</div><div>一級建築士 第117489号 前 野 初 俊 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝</div></div>	一級建築士 第307846号 三 橋 五 百 子	一級建築士 第304509号 水 谷 浩	設計年月日	工事名称	津みどりの森こども園整備に伴う 津市立神戸幼稚園増築その他（電気設備）工事	図面番号	E-07
			一級建築士 第360917号 前 田 祐 作						
					図 面 名 称	高 圧 受 変 電 設 備 姿 図	縮 尺	1/30 (原 図 : A2)	

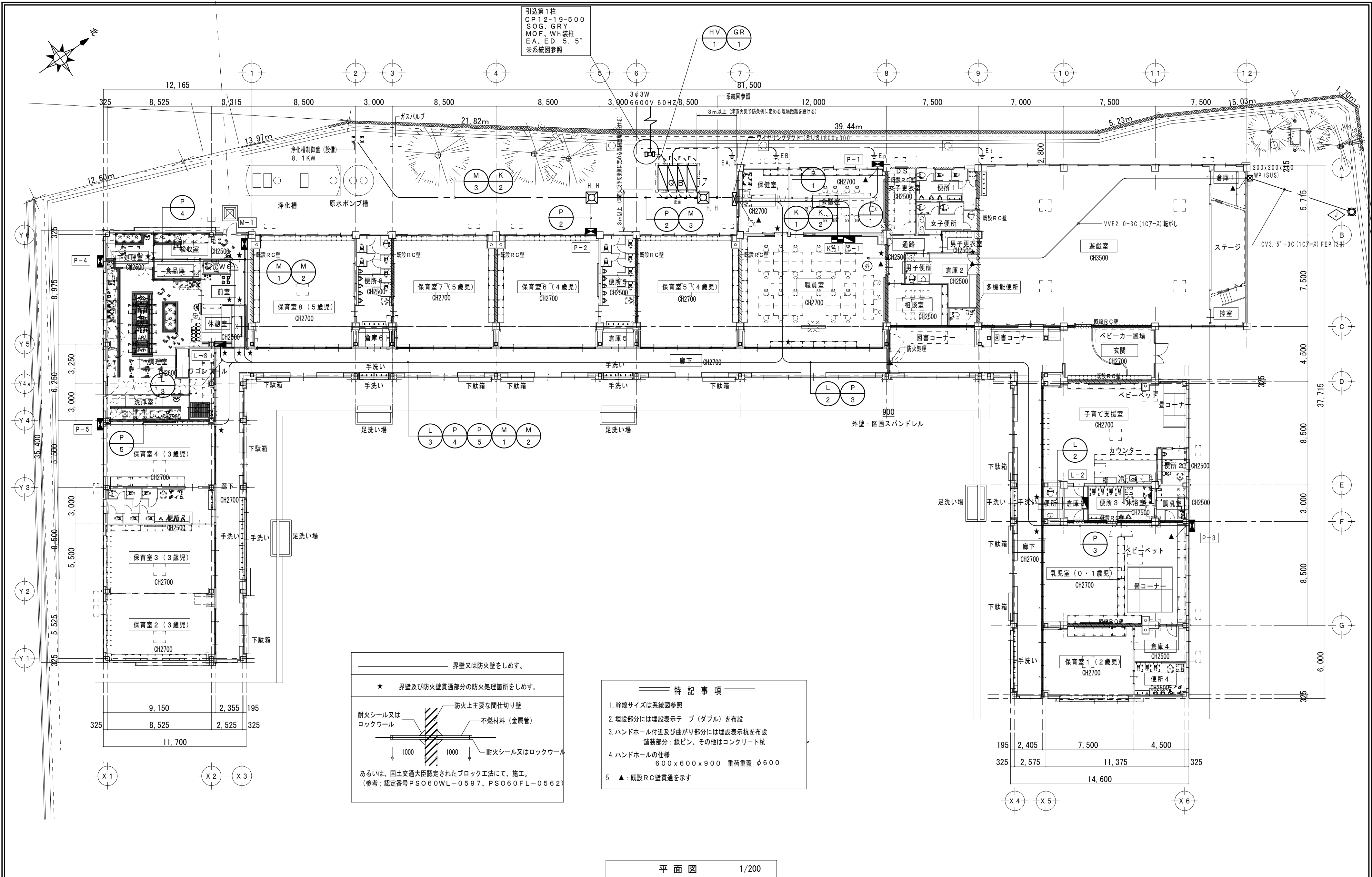
幹線サイズ表 ※異種管の接続には、異種接続管を使用の事。

幹線記号	負荷名称	配線サイズ	配管				備考	幹線記号	負荷名称	配線サイズ	配管				備考	幹線記号	負荷名称	配線サイズ	配管				備考
			ころがし	屋外	屋内	地中					ころがし	屋外	屋内	地中					ころがし	屋外	屋内	地中	
	高圧受電	6KV CVT38°	—	PE (82)	—	FEP (80)			L-1	CVT 38° E14°	O	ダクト	—	FEP (65)			M-1	CVT100° E38°	O	ダクト	—	FEP (65)	
	GRY電源	600CV 5. 5° -2C	—	PE (28)	—	FEP (30)			L-2	CVT100° E38°	O	ダクト	—	FEP (65)			M-2	CVT100°	O	ダクト	—	FEP (65)	
	接地、A種・D種	E100°	—	—	—	FEP (30)			L-3	CVT100° E38°	O	ダクト	—	FEP (65)			浄化槽	CVT 14° E5. 5°	—	—	—	FEP (50)	
	接地、B種	E100°	—	—	—	FEP (30)											P-1	CVT 60° E22°	O	ダクト	—	FEP (65)	
	測定用接地	E5. 5°	—	—	—	FEP (30)											P-2	CVT 22° E8°	—	—	—	FEP (50)	
	測定用接地	E5. 5°	—	—	—	FEP (30)			QB 漏電	CVV2° -5C	O	ダクト	—	FEP (30)			P-3	CVT 14° E5. 5°	O	ダクト	E (31)	FEP (50)	
	予備	—	—	—	—	FEP (100)			浄化槽 故障	CVV2° -5C	O	ダクト	—	FEP (30)			P-4	CVT 38° E14°	O	ダクト	—	FEP (65)	
	予備	—	—	—	—	FEP (100)											P-5	CVT 14° E5. 5°	O	ダクト	—	FEP (50)	



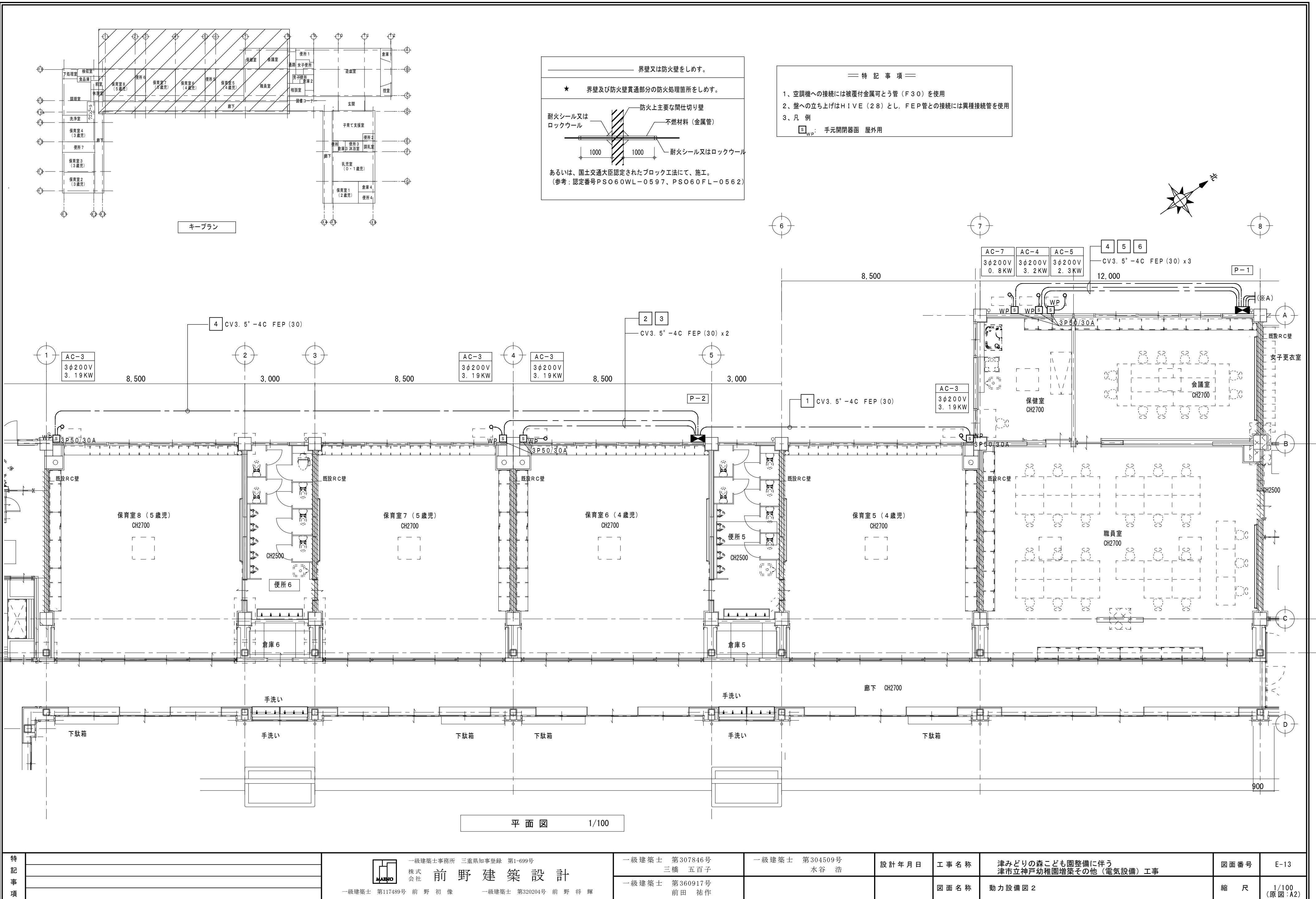
分 岐 プレーカ 結 線 図																
い		ろ		は		に										
ほ		へ		と		ち										
ぬ		る		を		わ										


[illegible]

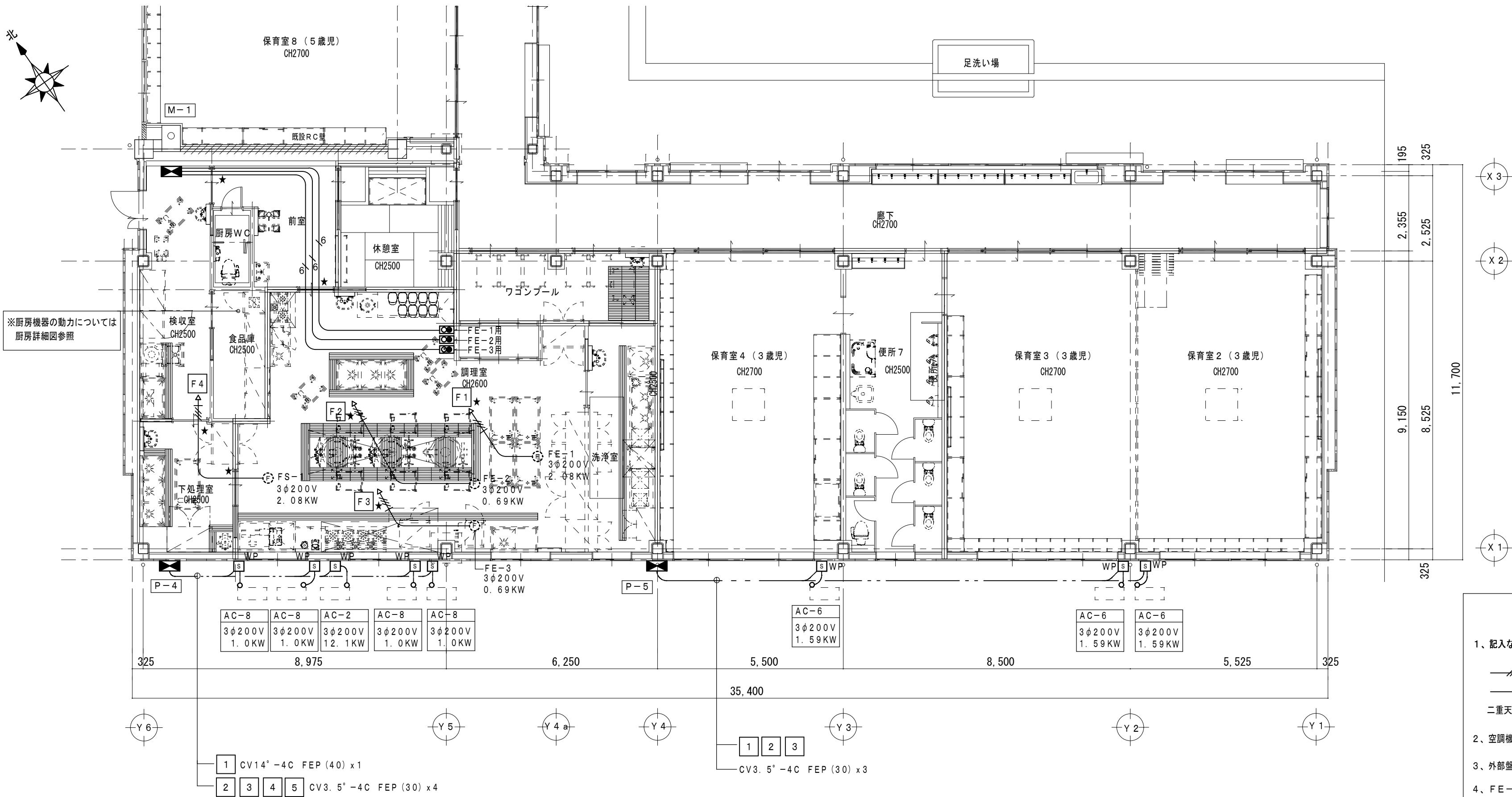
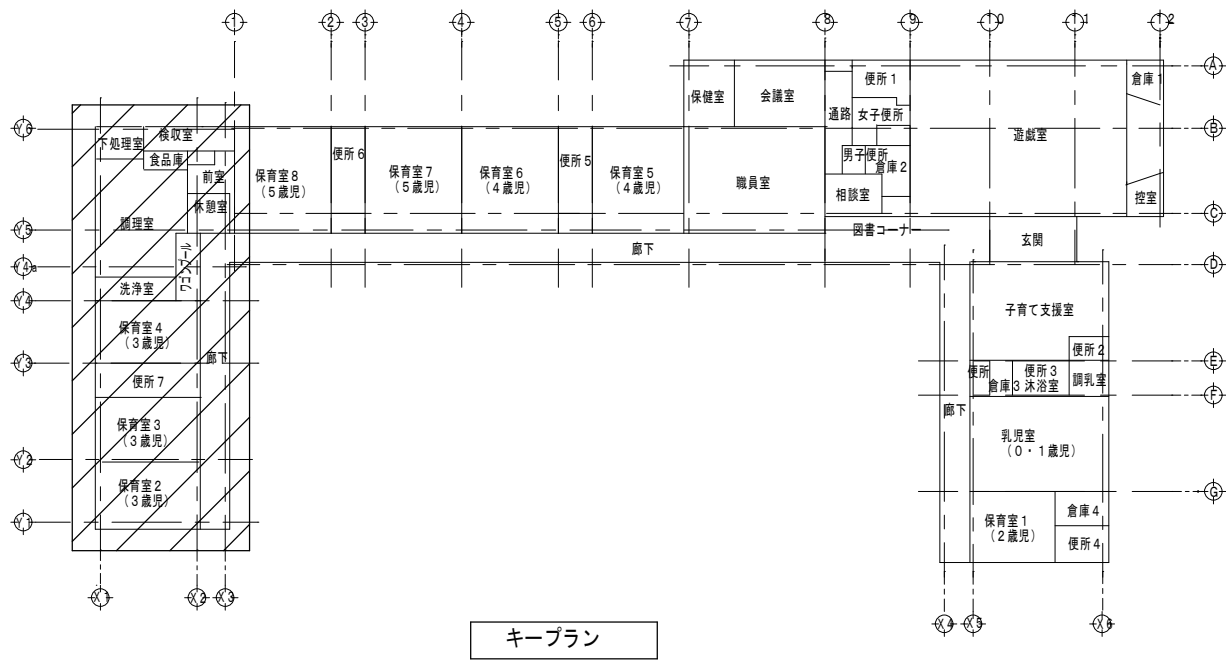
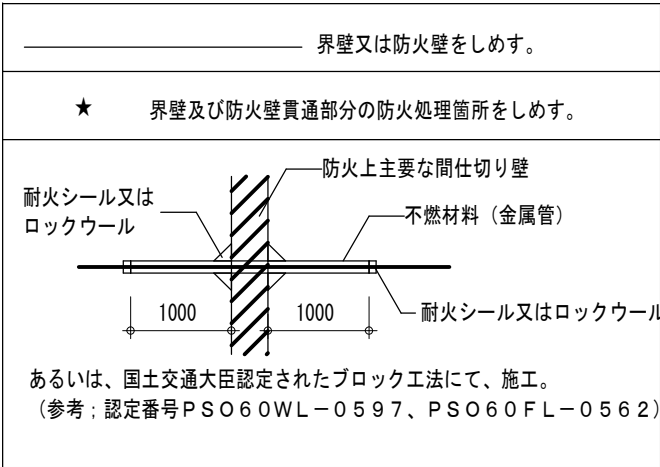


平面図 1/200

特記事項		<div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝</div>	<div>一級建築士 第307846号 三 橋 五 百 子 一級建築士 第360917号 前 田 祐 作</div>	<div>一級建築士 第304509号 水 谷 浩</div>	設計年月日	工事名称	津みどりの森こども園整備に伴う 津市立神戸幼稚園増築その他（電気設備）工事	図面番号	E-11
					平成 年 月 日	図面名称	幹線設備図	縮 尺	1/200 (原図：A2)

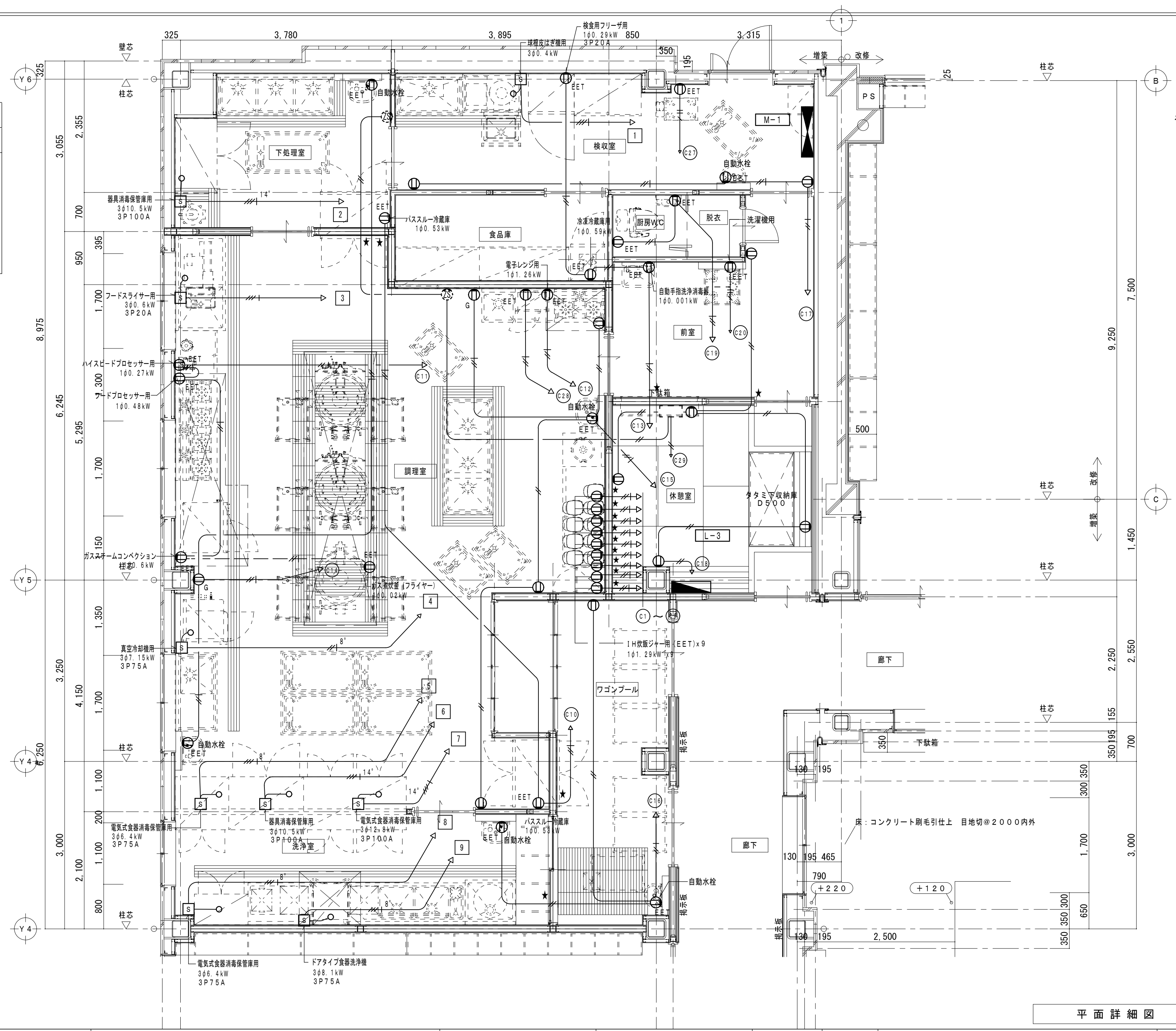


特 記 事 項		<div><div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div>株式会社 前野 建築 設計</div><div>一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝</div></div></div>	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第304509号 水谷 浩	設計年月日	工 事 名 称	津みどりの森こども園整備に伴う 津市立神戸幼稚園増築その他（電気設備）工事	図面番号	E-13	
				一級建築士 第360917号 前田 祐作			図 面 名 称	動力設備図 2	縮 尺	1/100 (原図:A2)



- 特 記 事 項 —
- 1、記入なき配管配線は下記とする
- CV3、5°-4C PF (22)
- CVV2°-6C PF (22)
- 二重天井内はこがしとする
- 2、空調機への接続には被覆付金属可とう管（F30）（F38）にて接続とする
- 3、外部壁への立ち上げはHIVEとし、FEPとの接続には異種接続管を使用
- 4、FE-1とFS-1を連動とする
- 5、凡例
- 操作押し釦（ランプ付）





特記事項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前 野 初 俊 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝	一級建築士 第307846号 三 橋 五 百 子 一級建築士 第360917号 前 田 祐 作	一級建築士 第304509号 水 谷 浩	設計年月日	工事名称 津みどりの森こども園整備に伴う 津市立神戸幼稚園増築その他（電気設備）工事	図面番号 E-14
						動力設備図3	縮尺 1/100 (原図:A2)

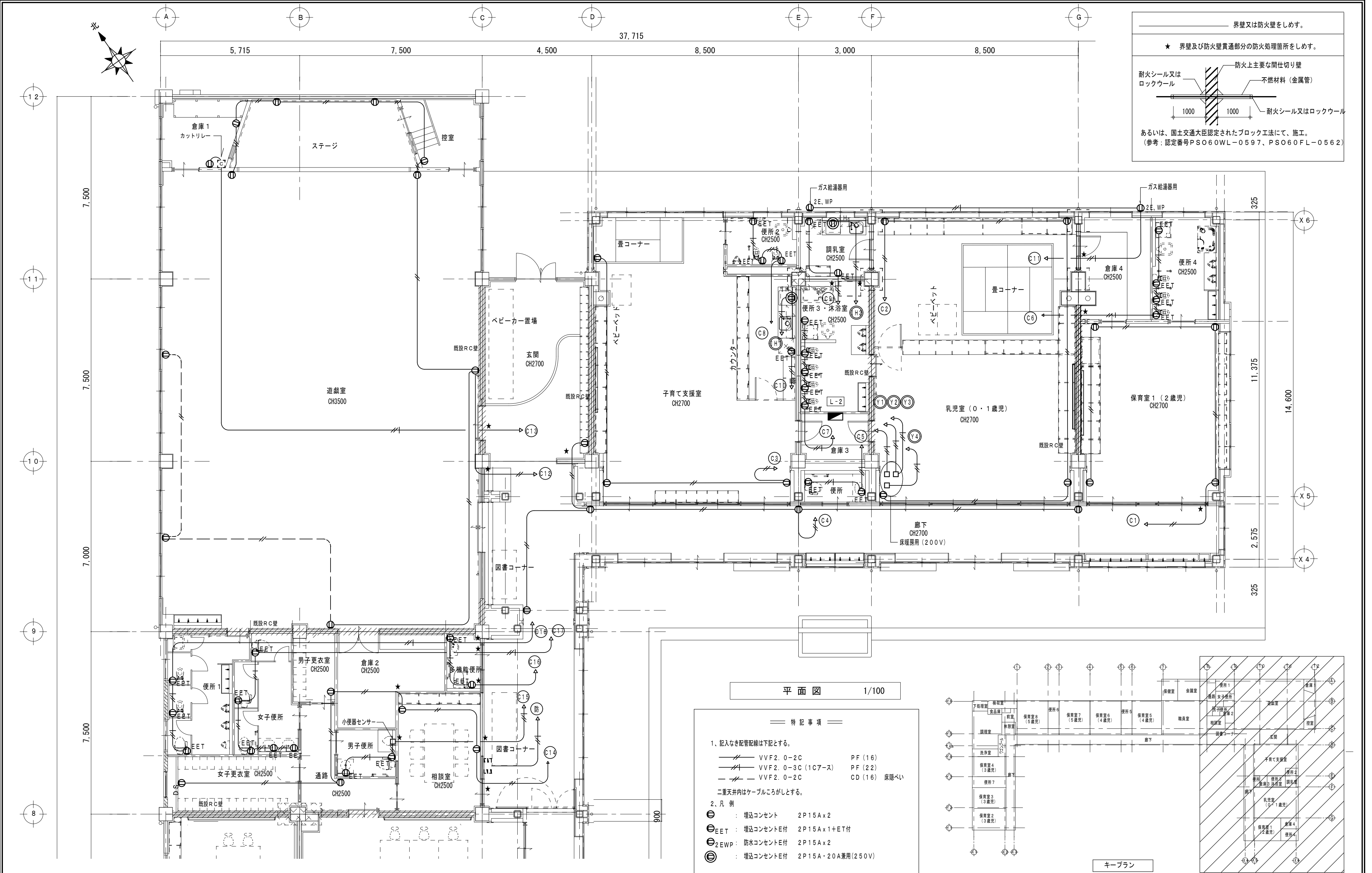


= 特 記 事 項 =

1. 記入なき配管配線は下記とする
- | | |
|--|----------------------------|
| | VVF2. 0-3C (1C7-ス) PF (22) |
| | CV3. 5°-4C (1C7-ス) PF (22) |
| | CV5. 5°-4C (1C7-ス) PF (28) |
| | CV8. 5°-4C (1C7-ス) PF (28) |
| | CV14°-4C (1C7-ス) PF (28) |
| | VVF2. 0-2C PF (16) |

二重天井内はケーブルころがしとする

2. 凡例
- | | |
|---|----------------------|
|  | 埋込コンセント 2P15×2 |
|  | 埋込コンセントE付 2P15A×1+E付 |
|  | 手元開閉器（ケースブレーカ） |
|  | ガス警報用埋込コンセント 2P15A×1 |



界壁又は防火壁をしめす。

★ 界壁及び防火壁貫通部分の防火処理箇所をしめす。

防火上主要な間仕切り壁
耐火シール又はロックウール
不燃材料（金属管）
耐火シール又はロックウール

あるいは、国土交通大臣認定されたブロック工法にて、施工。
（参考：認定番号PSO60WL-0597、PSO60FL-0562）

平面図 1/100

特記事項

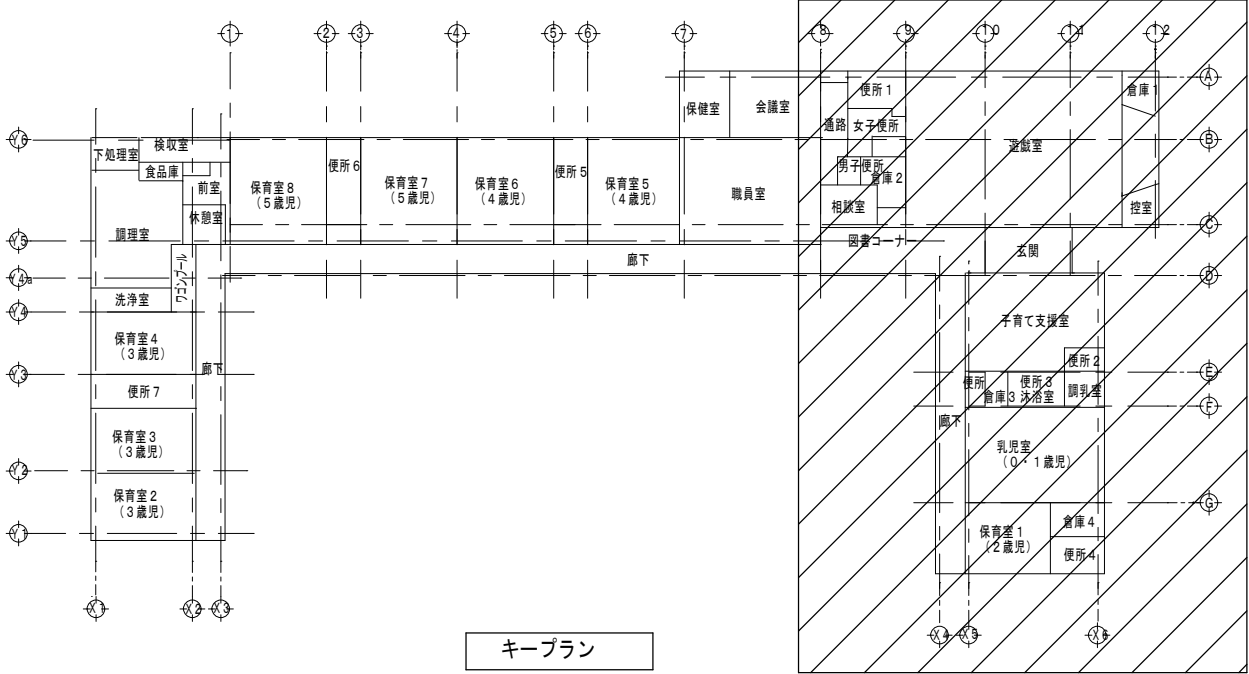
1、記入なき配管配線は下記とする。

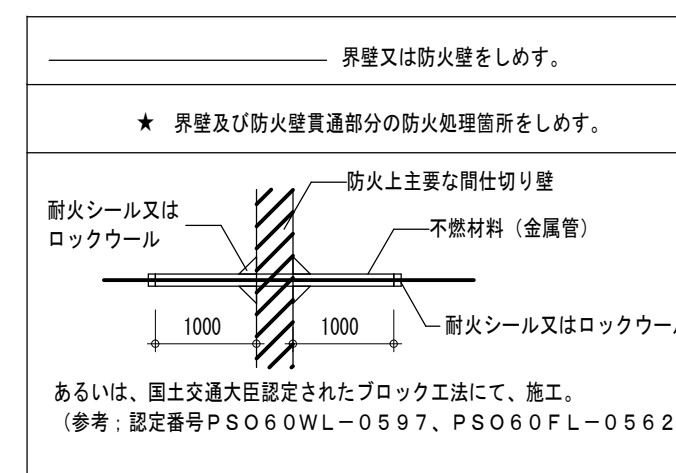
VVF2.0-2C PF(16)
VVF2.0-3C(1C7-ス) PF(22)
VVF2.0-2C CD(16) 床隠べい









二重天井内はケーブルこがしとする。

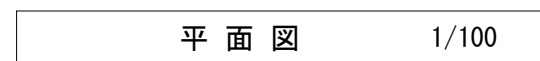
2、凡例


● 埋込コンセント 2P15A x 2
●EET 埋込コンセントE付 2P15A x 1 + E付
●2EWP 防水コンセントE付 2P15A x 2
● 埋込コンセントE付 2P15A・20A兼用(250V)





特記事項			
1、記入なき配管配線は下記とする。			
	VVF2. 0-2C	PF (16)	
	VVF2. 0-3C (1Cアース)	PF (22)	
	VVF2. 0-2C	PF (16)	床下隠べい
	VVF2. 0-3C (1Cアース)	PF (22)	床下隠べい
二重天井内はケーブルころがしとする。			
2、凡例			
	: 埋込コンセント	2P15A x 2	
	: 埋込コンセントE付	2P15A x 1 + E付	
	: 防水コンセントE付	2P15A x 2	
	: フロアコンセントE付	2P15A x 1	



特 記 事 項		 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第304509号 水谷 浩	設計年月日	工事名称	津みどりの森こども園整備に伴う 津市立神戸幼稚園増築その他（電気設備）工事	図面番号	E-17
			一級建築士 第360917号 前田 祐作			図面名称	コンセント設備図 2	縮 尺	1/100 (原図:A2)

特記事項

1、配入なき配管配線は下記とする。

VVF2. 0-2C PF (16)

VVF2. 0-3C (1Cアース) PF (22)

二重天井内はケーブルころがしとする。

2、凡例

埋込コンセント 2P15A x 2

埋込コンセントE付 2P15A x 1 + E付

防水コンセントE付 2P15A x 2

手元開閉器 (ケースブレーカ屋外型) 2P20A 200V

界壁又は防火壁をしめす。

★ 界壁及び防火壁貫通部分の防火処理箇所をしめす。

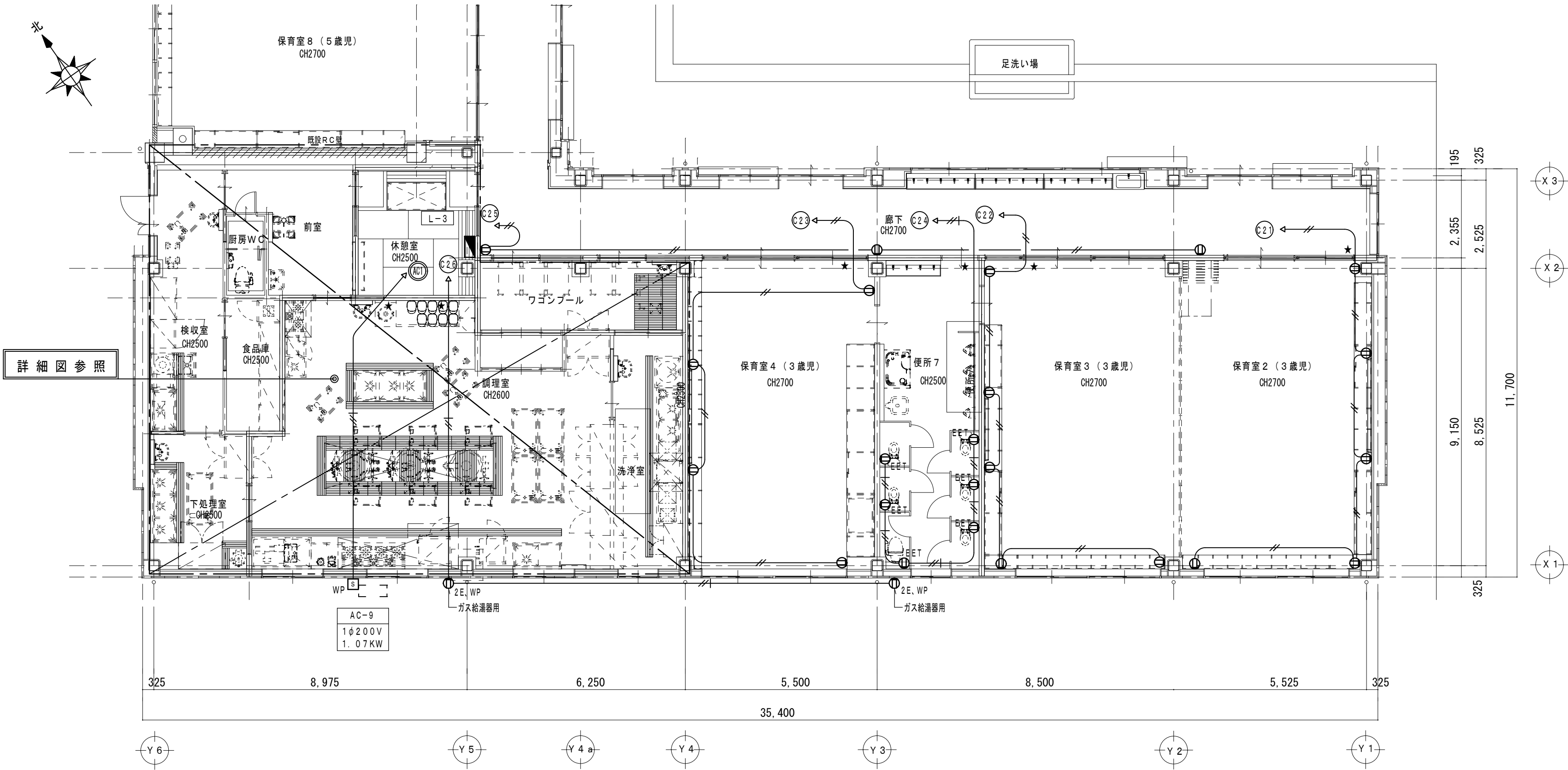
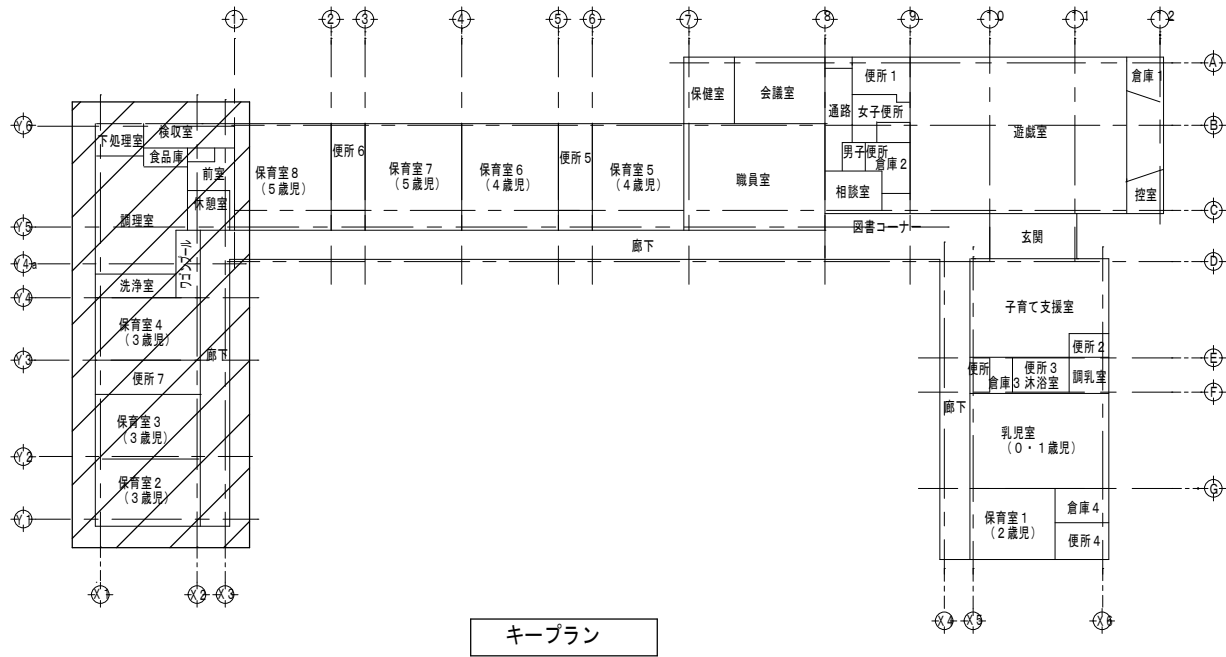
防火上主要な間仕切り壁

耐火シール又はロックウール

耐火シール又はロックウール

耐火シール又はロックウール

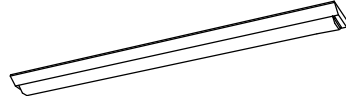

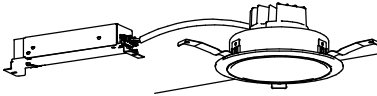
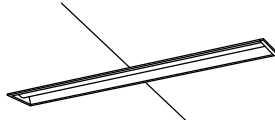
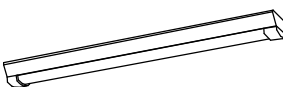
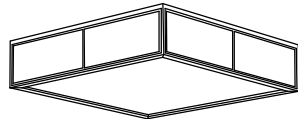
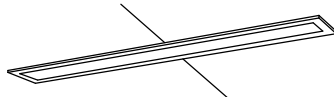
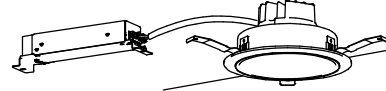
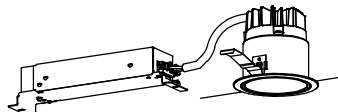
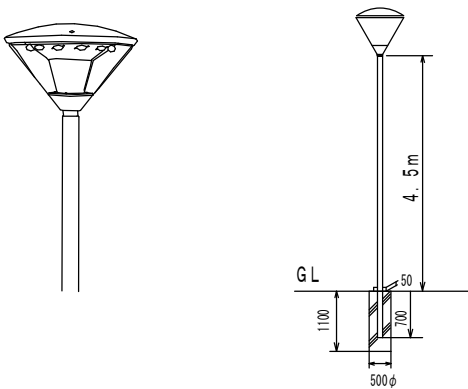
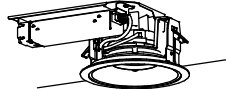
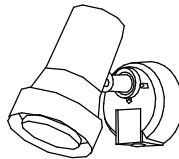
あるいは、国土交通大臣認定されたブロック工法にて、施工。
(参考：認定番号PSO60WL-0597、PSO60FL-0562)

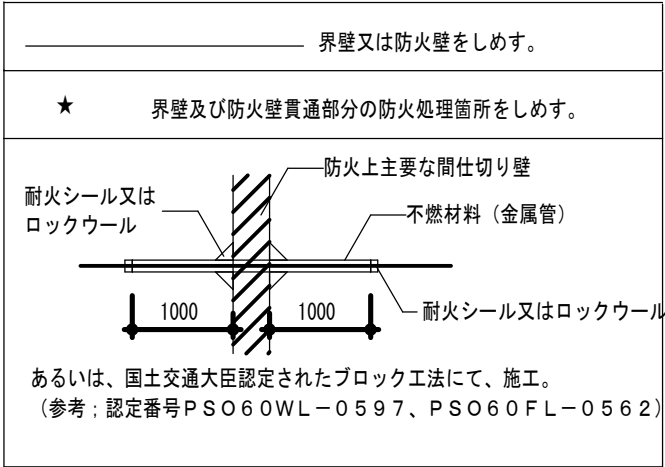
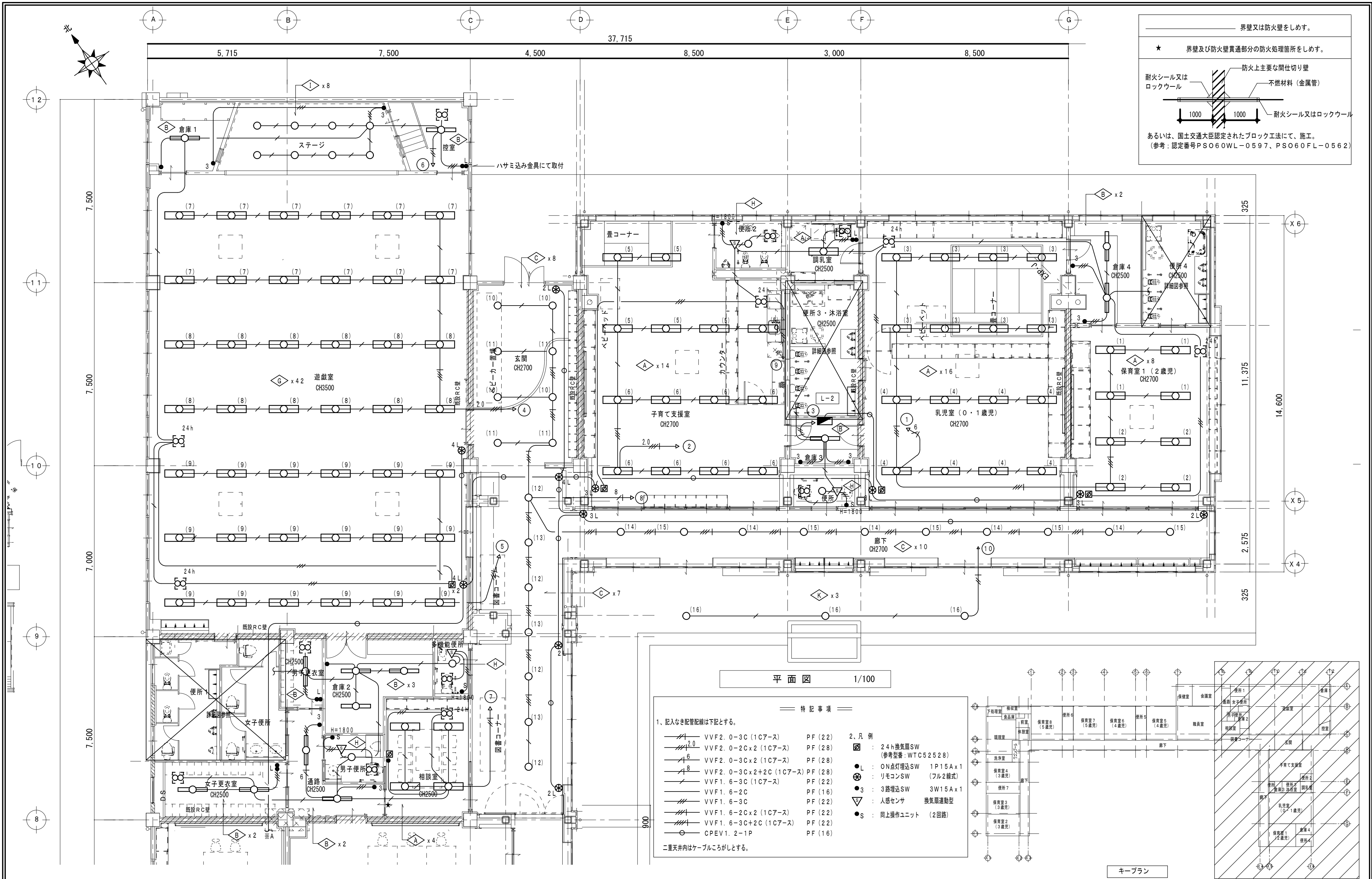


平面図 1/100

特記事項		<div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div> <div>株式会社 前野 建築 設計</div> <div>一級建築士 第117489号 前野 初 俊 一級建築士 第320204号 前野 将 輝</div>	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第304509号 水谷 浩	設計年月日	工事名称	津みどりの森こども園整備に伴う 津市立神戸幼稚園増築その他（電気設備）工事	図面番号	E-18
			一級建築士 第360917号 前田 祐作			図面名称	コンセント設備図 3	縮尺	1/100 (原図：A2)

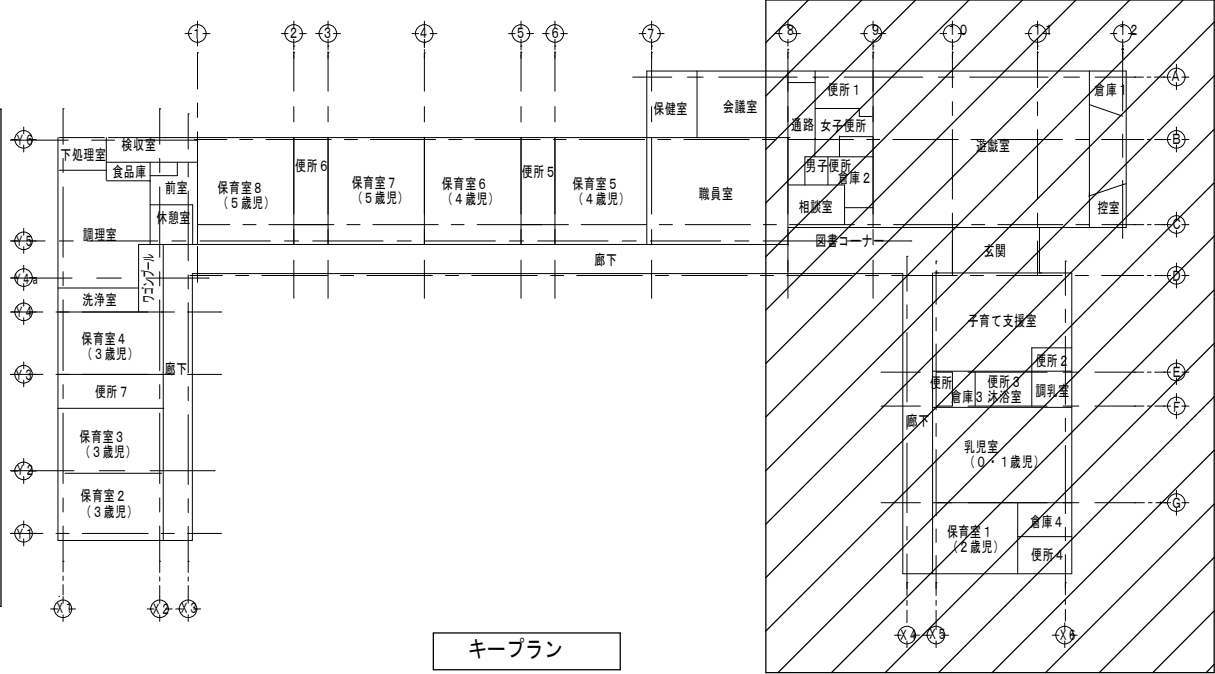
照 明 器 具 姿 図

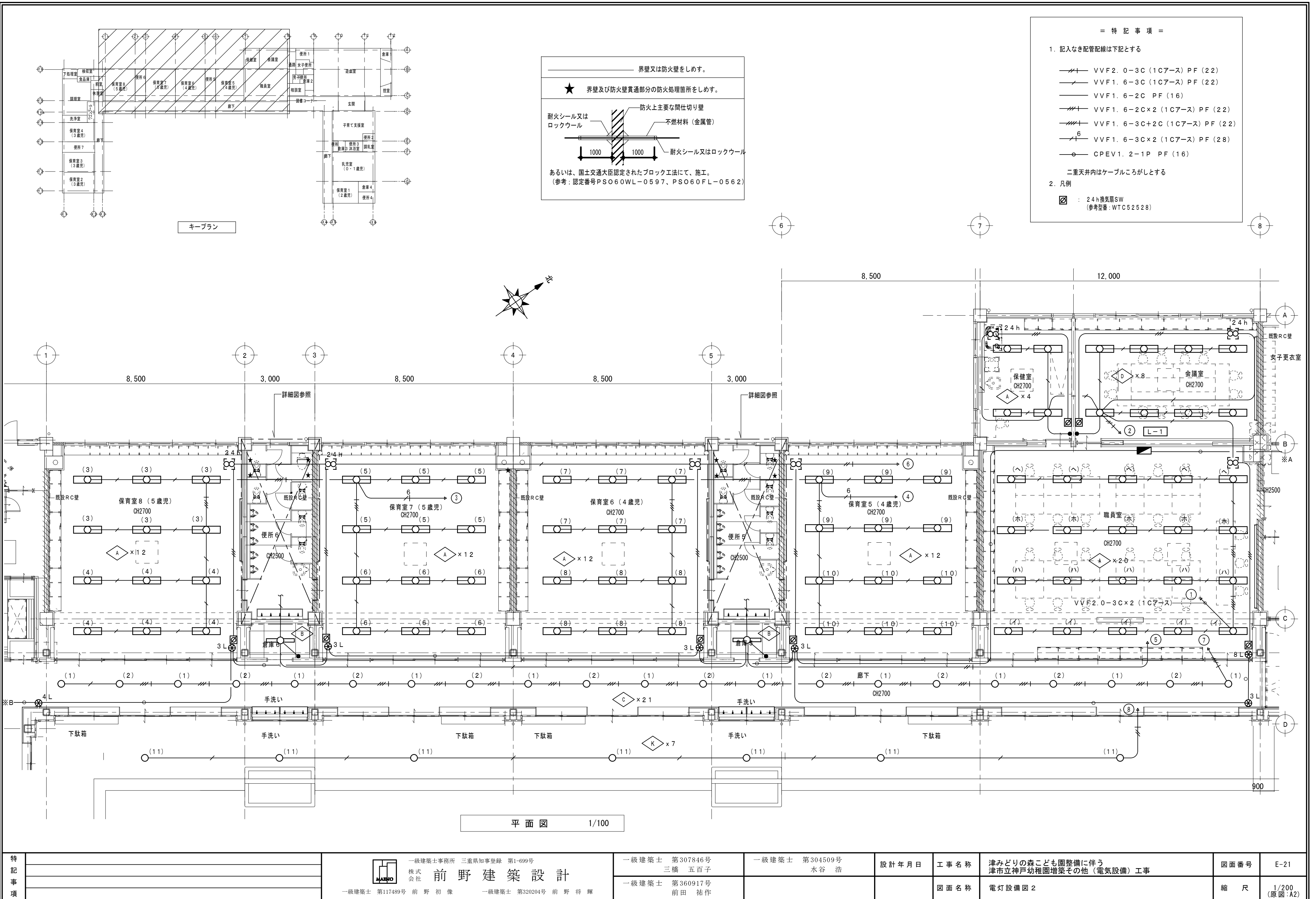
<div>◇A</div> <div>一体型LEDベースライト FHF32W×2高出力相当 消費電力 44.3W</div> <div></div> <div>公共型番：LSS9-6800LM</div>	<div>◇B</div> <div>一体型LEDベースライト FHF32W×1高出力相当 消費電力 21.5W</div> <div></div> <div>公共型番：LSS9-3200LM</div>	<div>◇C</div> <div>LEDダウンライト LED200形 FHT42形相当 消費電力16.4W</div> <div></div> <div>公共型番：LRS1-1700LM</div>	<div>◇D</div> <div>一体型LEDベースライト FHF32W×2高出力相当 消費電力 44.3W</div> <div></div> <div>公共型番：LRS6-6600LM</div>	<div>◇E</div> <div>一体型LEDベースライト 防湿防雨型 FHF32W×2高出力相当 消費電力 44.3W</div> <div></div> <div>公共型番：LSS9MP/RP-6450LM</div>
<div>◇F</div> <div>LED 和風シーリングライト 消費電力 35W</div> <div></div> <div>参考型番：LGBZ1806</div>	<div>◇G</div> <div>一体型LEDベースライト FHF32W×2高出力相当 消費電力 44.3W</div> <div></div> <div>公共型番：LRS6F1-4000LM</div>	<div>◇H</div> <div>LEDダウンライト LED150形 FHT32形相当 消費電力13.3W</div> <div></div> <div>公共型番：LRS1-1300LM-1</div>	<div>◇I</div> <div>LEDダウンライト LED200形 FHT42形相当 消費電力15.9W</div> <div></div> <div>参考型番 XNDN2000SE LE9</div>	<div>◇J</div> <div>LEDボール灯 防雨型 ボール4.5m HF250W相当 消費電力 77W</div> <div></div> <div>公共型番：LST1-6300LM</div>
<div>◇K</div> <div>LEDダウンライト 防雨型 LED200形 FHT42形相当 消費電力15.9W</div> <div></div> <div>公共型番：LRS1RP-1700LM</div>	<div>◇L</div> <div>LEDスポットライト 50形電球1灯相当 人感センサー付 消費電力13W</div> <div></div> <div>参考型番：LGWC45030WK</div>			



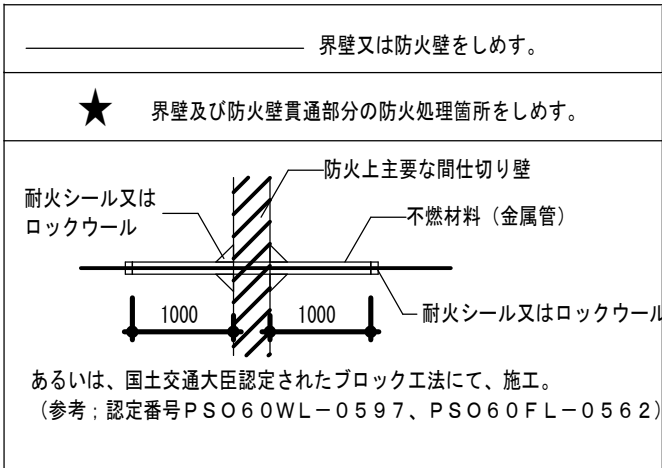
平面図 1/100

- 1、記入なき配管配線は下記とする。
- VVF2. 0-3C (1C7-ス) PF (22)
 - VVF2. 0-2C x 2 (1C7-ス) PF (28)
 - VVF2. 0-3C x 2 (1C7-ス) PF (28)
 - VVF2. 0-3C x 2 + 2C (1C7-ス) PF (28)
 - VVF1. 6-3C (1C7-ス) PF (22)
 - VVF1. 6-2C PF (16)
 - VVF1. 6-3C PF (22)
 - VVF1. 6-2C x 2 (1C7-ス) PF (22)
 - VVF1. 6-3C + 2C (1C7-ス) PF (22)
 - CPEV1. 2-1P PF (16)
- 2、凡 例
- 24h換気扇SW (参考型番：WTC52528)
 - ON点灯埋込SW 1P15A x 1 (フル2線式)
 - リモコンSW (フル2線式)
 - 3路埋込SW 3W15A x 1 換気扇連動型
 - 人感センサ
 - 同上操作ユニット (2回路)
- 二重天井内はケーブルころしとする。




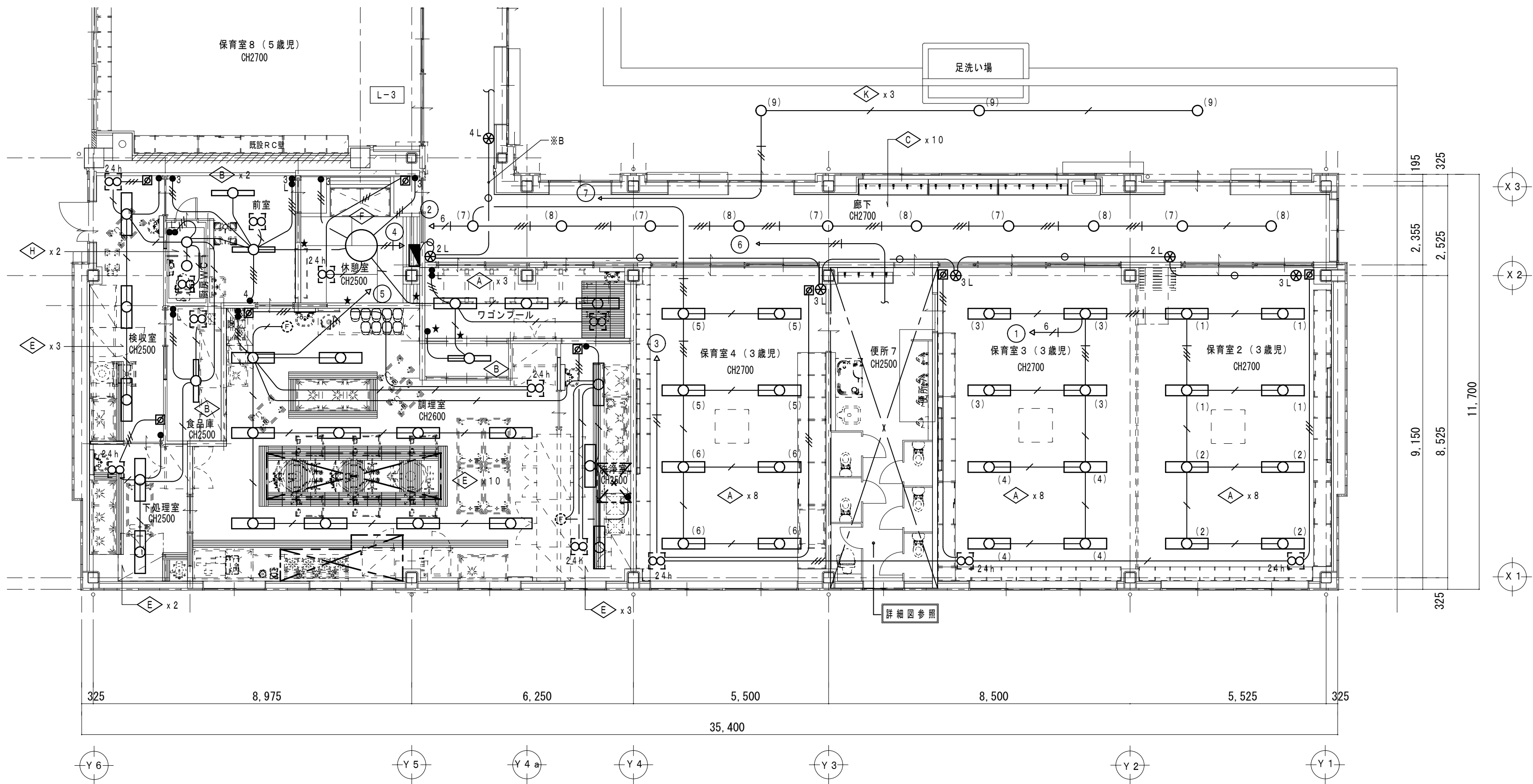
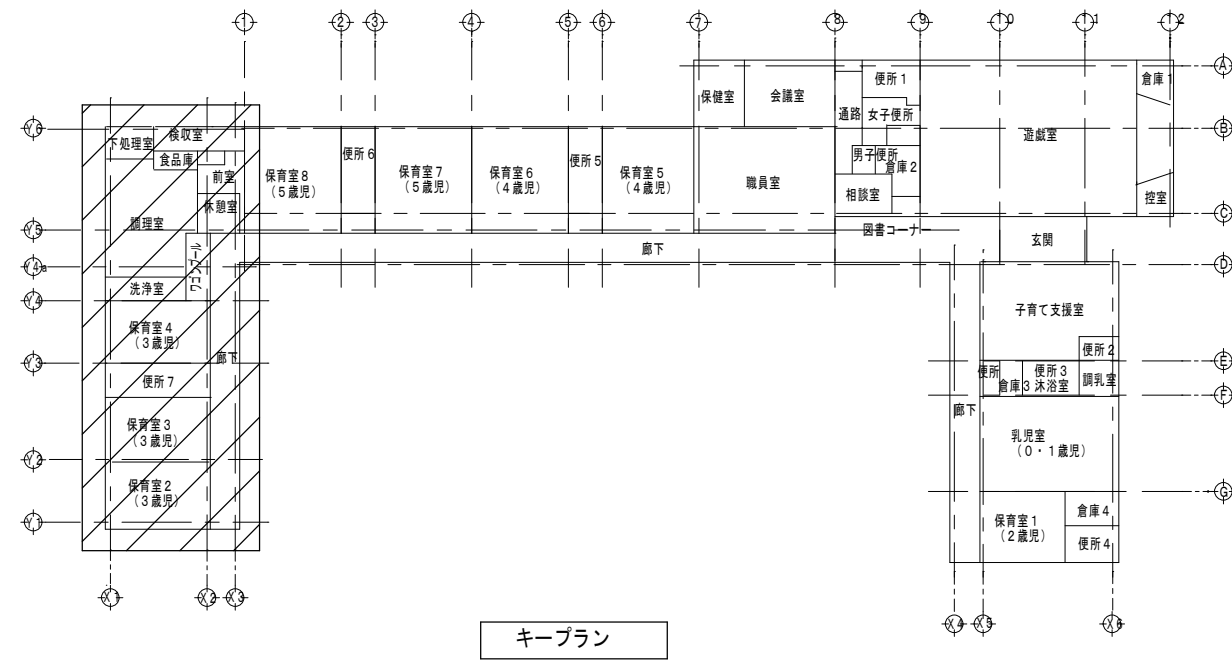
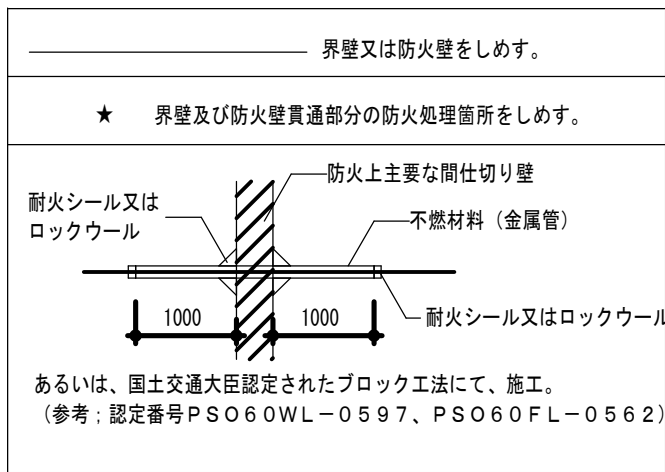
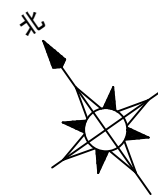


- ＝ 特 記 事 項 ＝
1. 記入なき配管配線は下記とする
- VVF2. 0-3C (1Cアース) PF (22)
 - VVF1. 6-3C (1Cアース) PF (22)
 - VVF1. 6-2C PF (16)
 - VVF1. 6-2C×2 (1Cアース) PF (22)
 - VVF1. 6-3C+2C (1Cアース) PF (22)
 - VVF1. 6-3C×2 (1Cアース) PF (28)
 - CPEV1. 2-1P PF (16)
- 二重天井内はケーブルころがしとする
2. 凡例
- ☑ : 24h換気扇SW (参考型番: WTC52528)




平面図 1/100

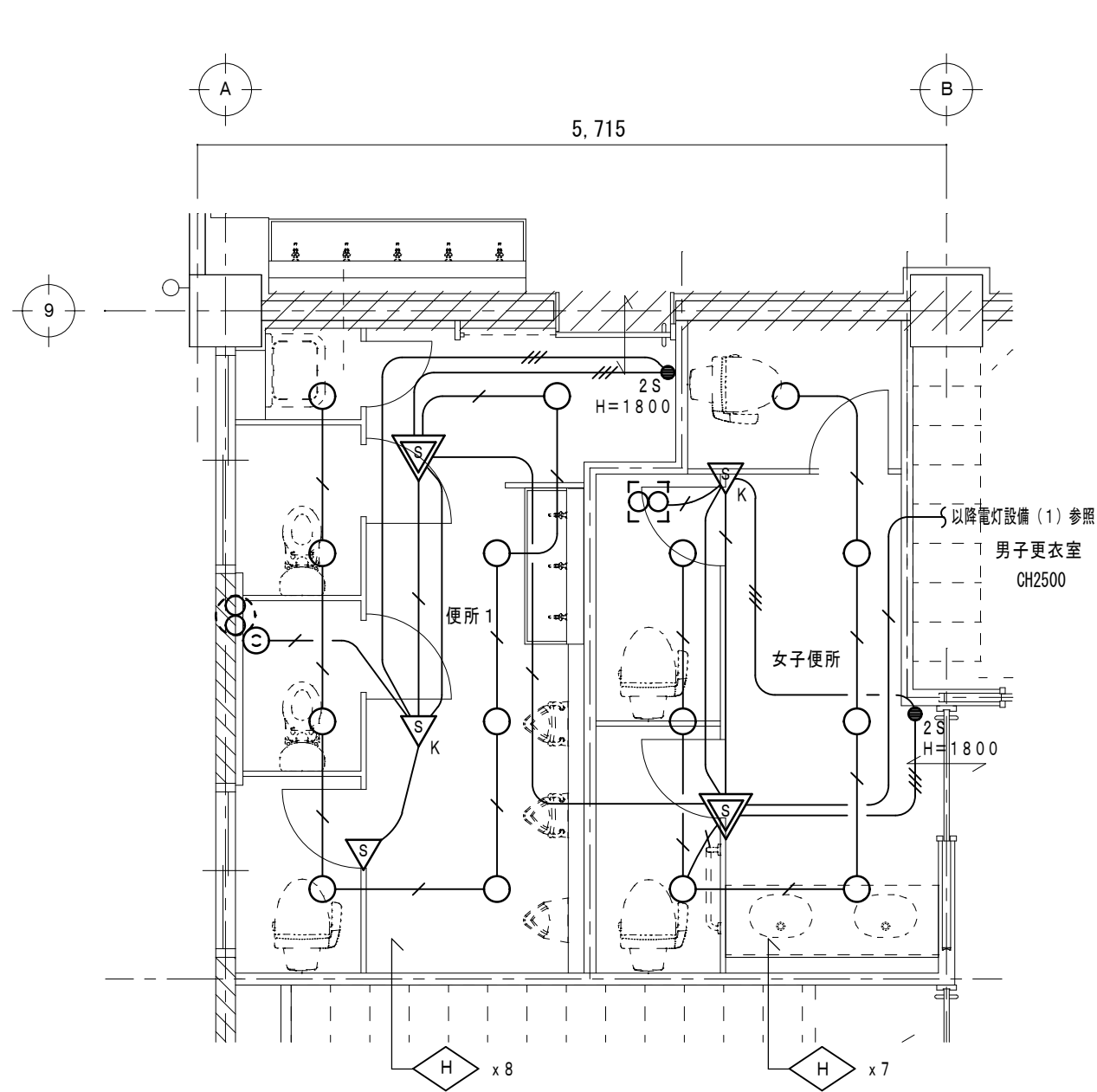
特 記 事 項		<div><div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div> 株式会社 前野 建築 設計</div><div>一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝</div></div></div>	一級建築士 第307846号 三 橋 五 百 子	一級建築士 第304509号 水 谷 浩	設計年月日	工 事 名 称	津みどりの森こども園整備に伴う 津市立神戸幼稚園増築その他（電気設備）工事	図面番号	E-21	
				一級建築士 第360917号 前 田 祐 作			図 面 名 称	電 灯 設 備 図 2	縮 尺	1/200 (原図:A2)



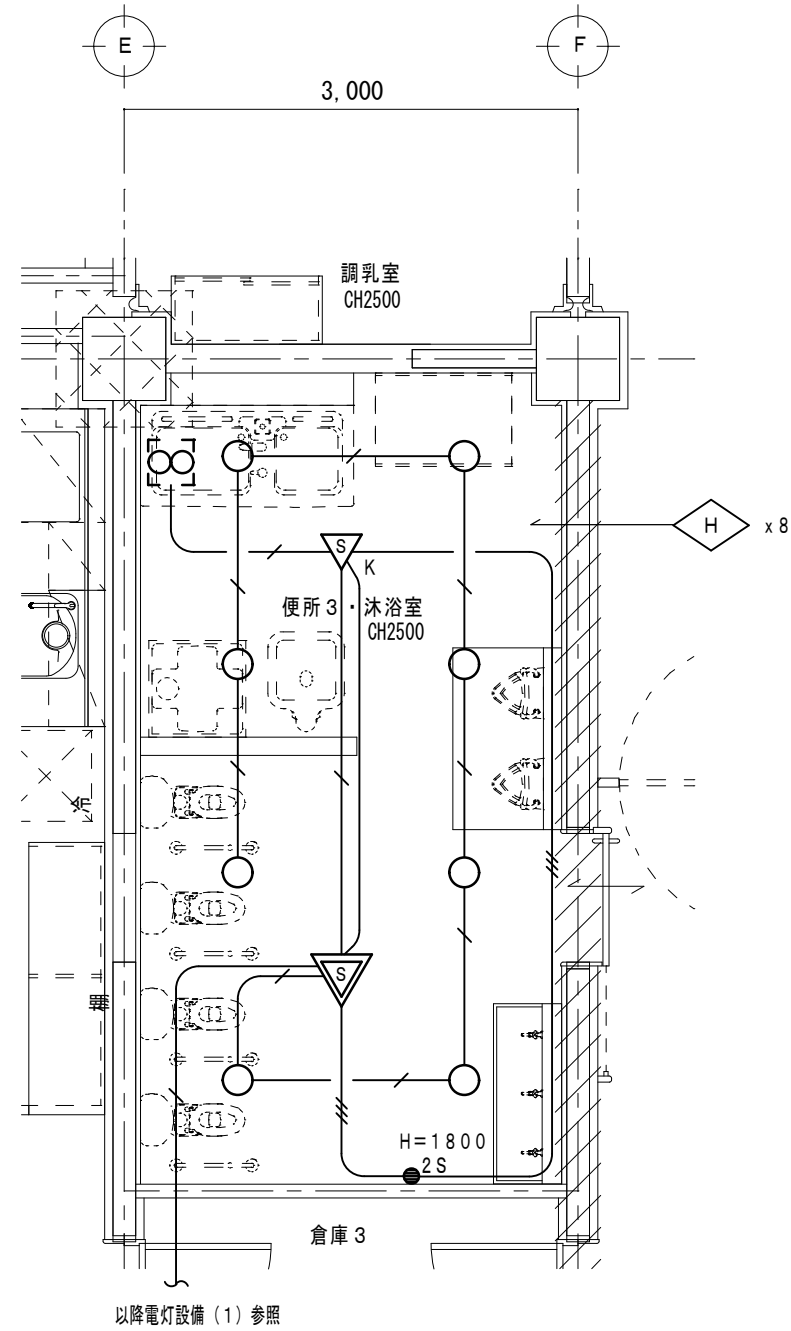
- 特記事項
- 1、記入なき配管配線は下記とする。
- VVF2. 0-3C (1Cアース) PF (22)
 - VVF1. 6-3C (1Cアース) PF (22)
 - VVF1. 6-2C PF (16)
 - VVF1. 6-3C PF (22)
 - VVF1. 6-2Cx2 (1Cアース) PF (22)
 - VVF1. 6-2Cx2 PF (22)
 - VVF2. 0-3Cx2 (1Cアース) PF (28)
 - CPEV1. 2-1P PF (16)
- 二重天井内はケーブルころがしとする。
- 2、凡 例
- 24h換気扇SW (参考型番: WTC52528)
 - ON点灯埋込SW 1P15A x 1
 - リモコンSW (フル2線式)
 - 3路埋込SW 3W15A x 1
 - 4路埋込SW 4W15A x 1

平面図 1/100

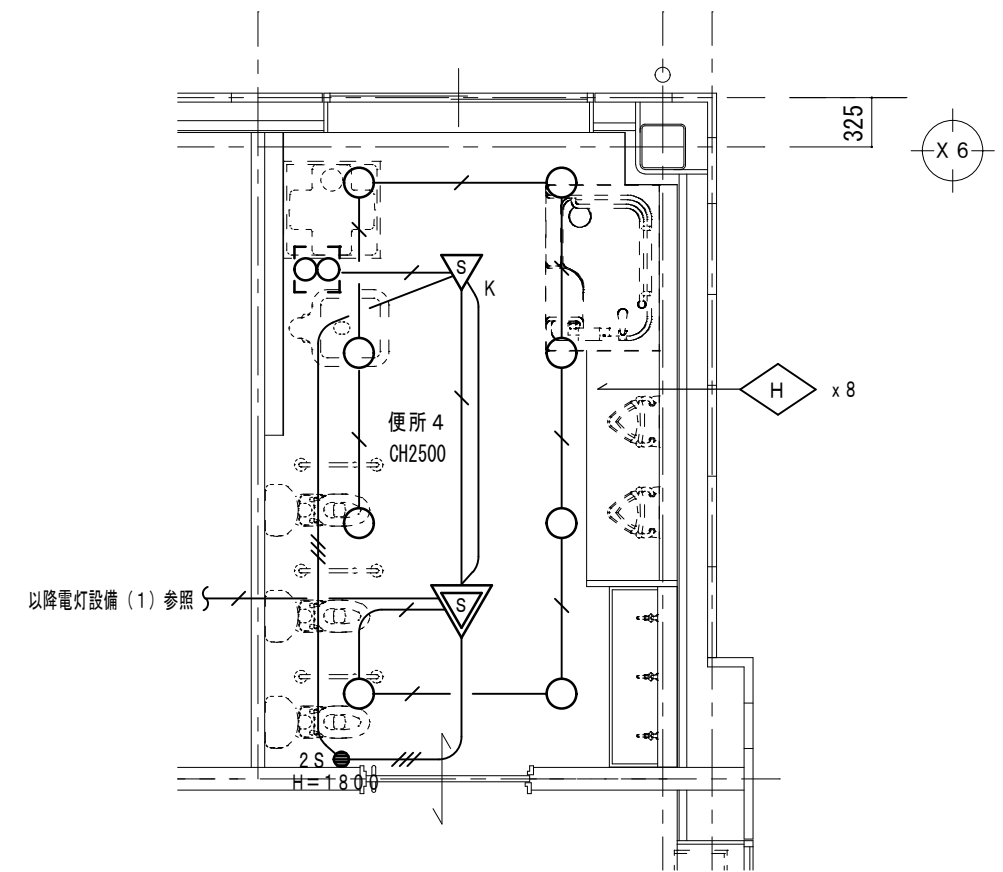
特 記 事 項		<div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div> <div> 株式会社 前野 建築 設計</div> <div>一級建築士 第117489号 前 野 初 俊 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝</div>	一級建築士 第307846号 三 橋 五 百 子	一級建築士 第304509号 水 谷 浩	設計年月日	工事名称 津みどりの森こども園整備に伴う 津市立神戸幼稚園増築その他（電気設備）工事	図面番号 E-22	縮 尺 1/100 (原図:A2)
			一級建築士 第360917号 前 田 祐 作			図面名称 電 灯 設 備 図 3		



便所 1 平面詳細図 1/50



便所 3 平面詳細図 1/50



便所 4 平面詳細図 1/50

—— 特記事項 ——


1. 記入なき配管配線は下記とする。

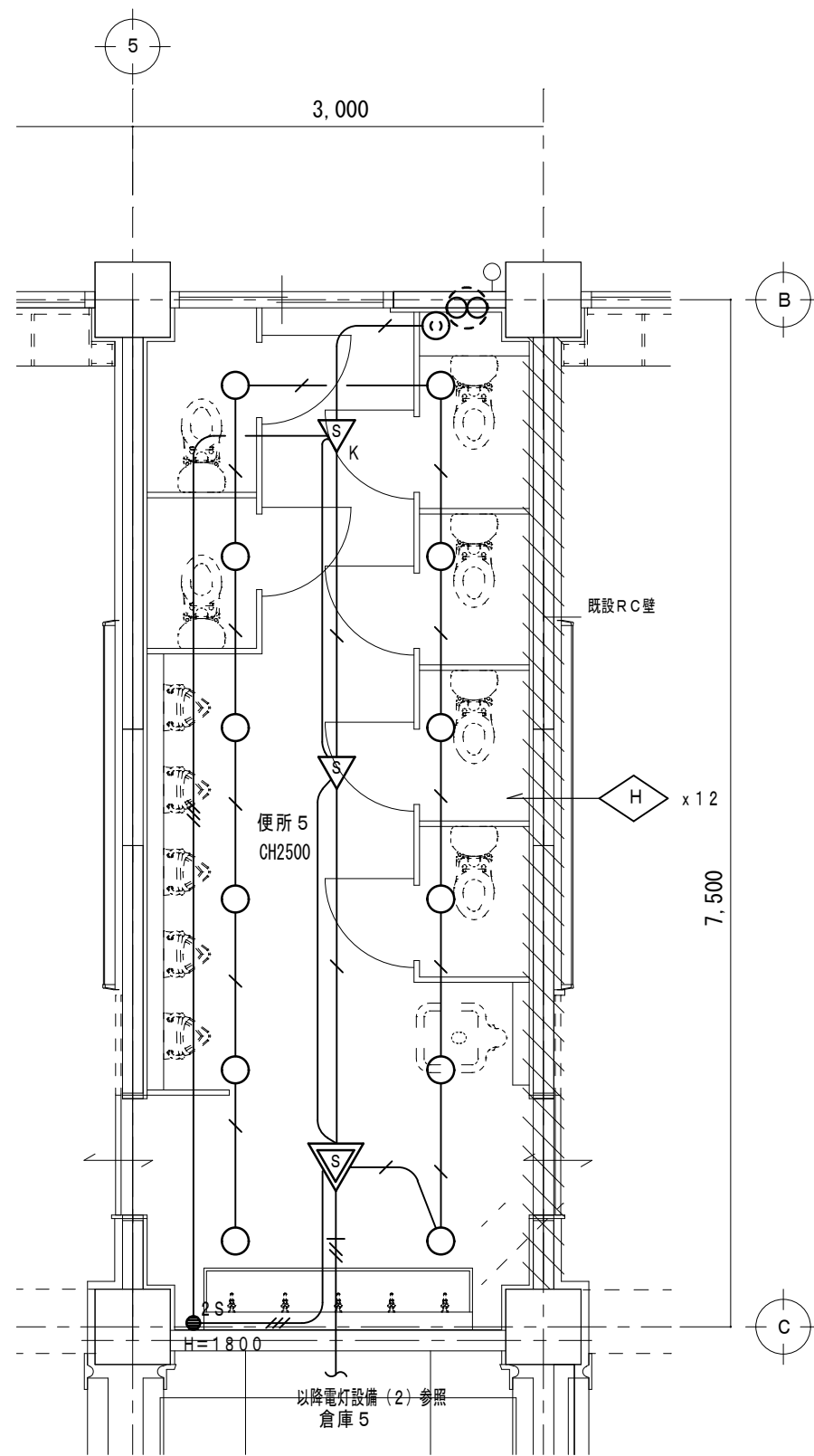
	VVF1. 6-3C (1Cアース)	PF (22)
	VVF1. 6-2C	PF (16)
	VVF1. 6-3C	PF (22)

※ 二重天井内はケーブルころがしとする。

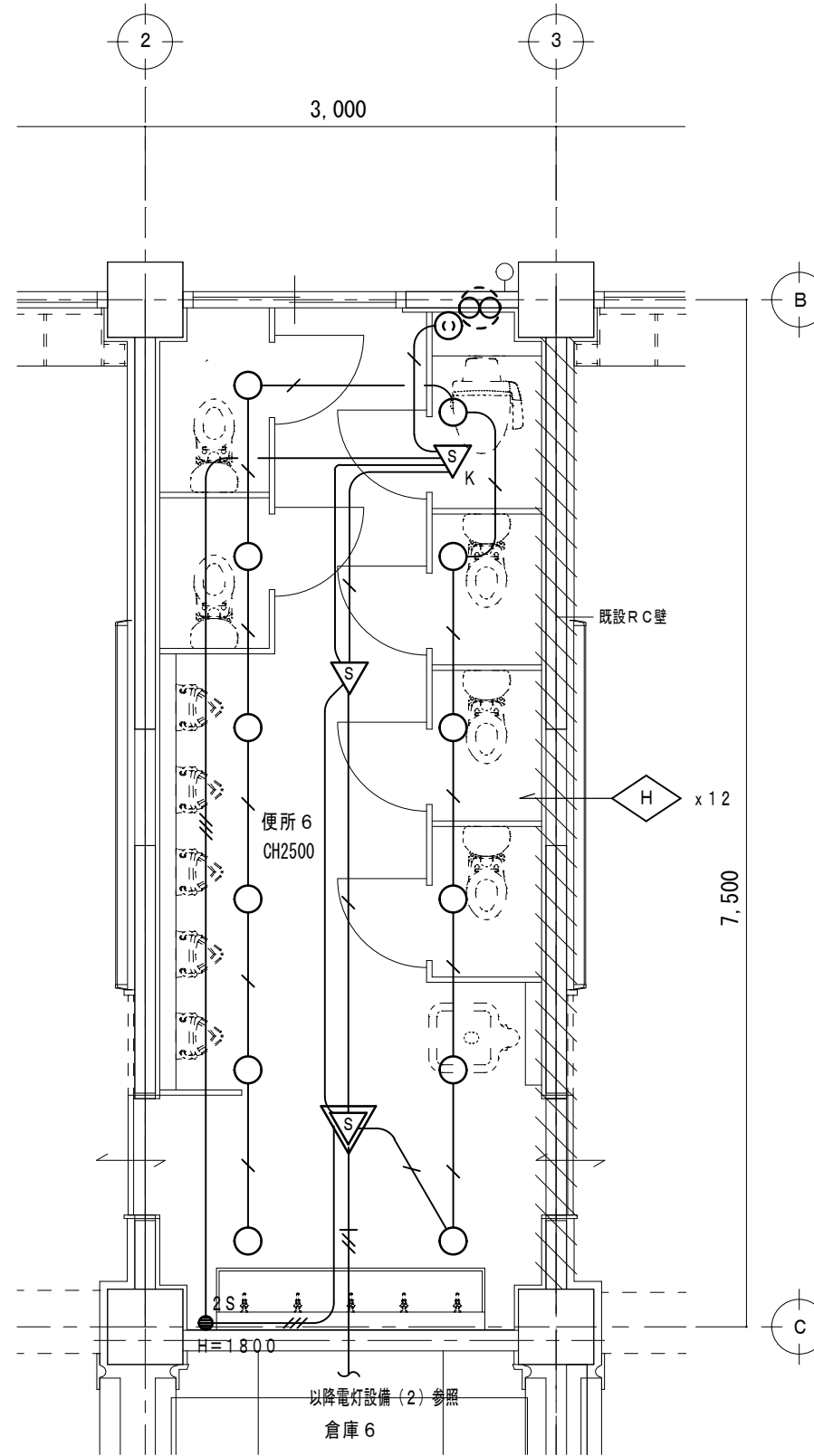
2. 凡例

	: 熱線センサ親機 8Aタイプ 広角検知型
	: 熱線センサ子機 広角検知型
	: 熱線センサ子機 換気扇接続端子付
	: 操作ユニット 2回路用

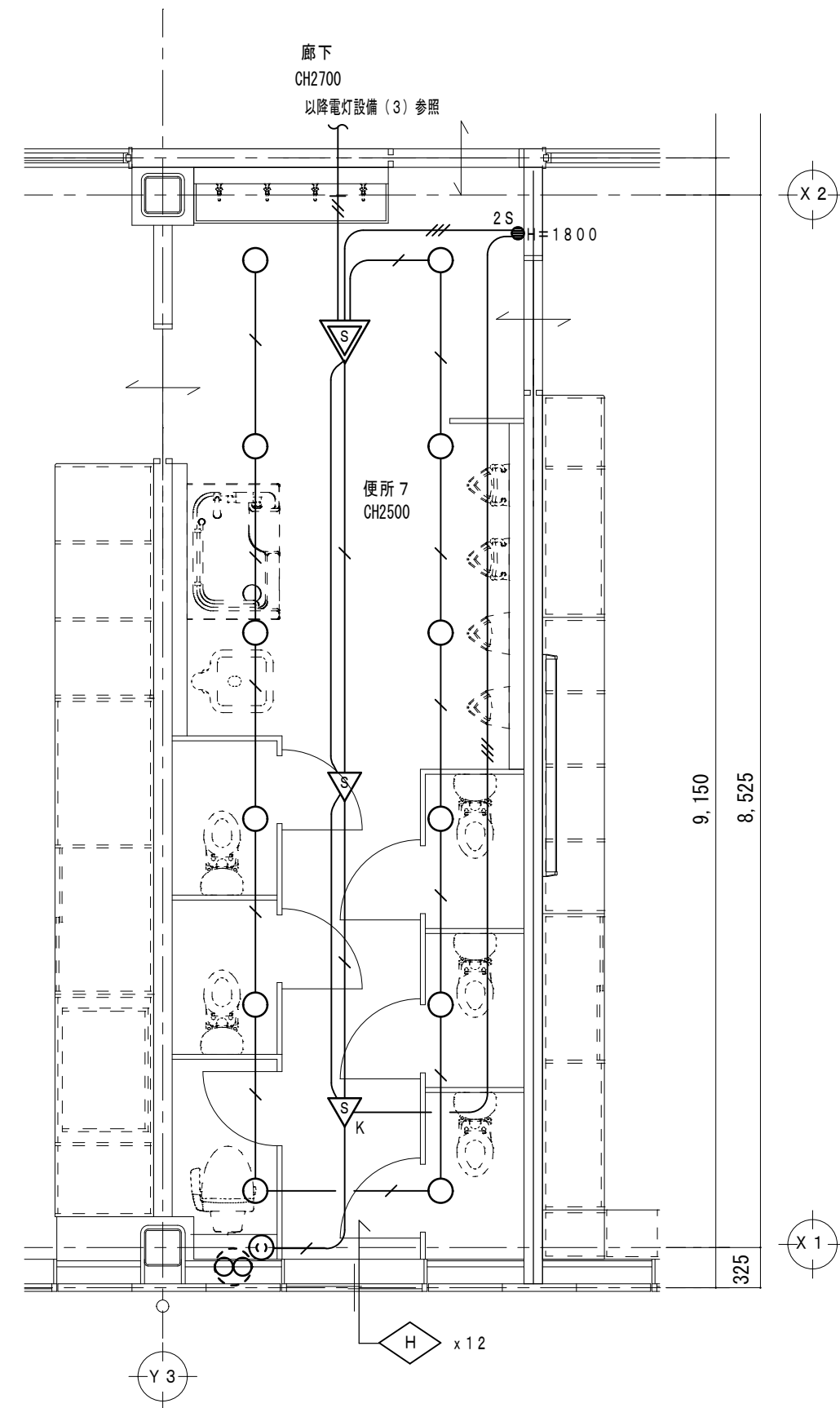
特記事項		<div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝</div></div>	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第304509号 水谷 浩	設計年月日	工事名称	津みどりの森こども園整備に伴う 津市立神戸幼稚園増築その他（電気設備）工事	図面番号	E-23
			一級建築士 第360917号 前田 祐作						
						図面名称	便所 1・3・4 電灯設備図	縮尺	1/50 (原図：A2)



便所 5 平面詳細図 1/50



便所 6 平面詳細図 1/50



便所 7 平面詳細図 1/50

—— 特 記 事 項 ——


1. 記入なき配管配機は下記とする。

	VVF2.0-3C (1C7-ス)	PF (22)
	VVF1.6-3C (1C7-ス)	PF (22)
	VVF1.6-2C	PF (16)
	VVF1.6-3C	PF (22)

※ 二重天井内はケーブル槽としとする。

2. 凡 例

	: 熱線センサ観機 8Aタイプ 広角検知型
	: 熱線センサ子機 広角検知型
	: 熱線センサ子機 換気扇接続端子付
	: 操作ユニット 2回路用

特 記 事 項		<div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式 前 野 建 築 設 計 会 社</div></div> <div>一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝</div>	一級 建 築 士 第307846号 三 橋 五 百 子	一級 建 築 士 第304509号 水 谷 浩	設 計 年 月 日	工 事 名 称	津みどりの森こども園整備に伴う 津市立神戸幼稚園増築その他（電気設備）工事	図面番号	E-24	
				一級 建 築 士 第360917号 前 田 祐 作			図 面 名 称	便 所 5 . 6 . 7 電 灯 設 備 図	縮 尺	1/50 (原 図 :A2)